

主な県立施設の経営状況

1. 目的

県では、県民福祉の増進を目的に、県民が広く利用できる「公の施設」を設置しています。施設の管理運営は、県が自ら行うものや、財団や民間企業等に委託しているものがありますが、今後の効率的な施設運営、維持管理に役立てるため、ここでは、各施設が1つの法人になったと仮定して、企業会計的な手法を取り入れ、施設にかかっているすべてのコストを算定しました。

2. 対象施設

県が設置した施設で、市町に管理を委託している施設、利用者数・減価償却費などの把握が困難な施設、利用者が限定される試験研究機関等を除いた 35 施設について作成しました。対象施設と供用開始年度、指定管理者制度の導入状況は以下のとおりです。

教育研修			健康・スポーツ		
香川県青年センター	S44	◎	香川県立武道館	S41	◎
香川県立保健医療大学	H11		香川県立総合水泳プール	H 2	◎
香川県立高等技術学校	S42		香川県総合運動公園	S57	◎
香川県立農業大学校	S52		香川県立丸亀競技場	H 9	◎
香川県立五色台少年自然センター	S46		公園		
香川県立屋島少年自然の家	S50		瀬戸大橋記念公園	S63	◎
福祉医療			栗林公園	M 8	
香川県社会福祉総合センター	H 9	◎	香川用水記念公園	H 9	◎
さぬきこどもの国	H 7	◎	産業振興		
香川県立斯道学園	S22		香川県産業交流センター (サンメッセ香川)	H 5	◎
香川県立川部みどり園	S27		香川県新規産業創出支援センター (ネクスト香川)	H11	◎
香川県ふじみ園	S54	◎			
かがわ総合リハビリテーションセンター	S61	◎			
動物愛護管理			香川県科学技術研究センター (FROM香川)	H12	◎
さぬき動物愛護センター	H30				
生涯学習・文化・交流施設			駐車場		
情報通信交流館	H16	◎	香川県番町地下駐車場	H 5	◎
香川県立文書館	H 5		香川県玉藻町駐車場	H 9	◎
香川国際交流会館	H 7	◎	多目的広場地下駐車場	H16	◎
サンポート高松交流拠点施設	H16	◎	高松空港県営駐車場	H26	◎
香川県立図書館	H 5				
香川県立ミュージアム	H11				
香川県県民ホール	S63	◎			
東山魁夷せとうち美術館	H17				

◎：指定管理者制度の導入施設

3. 作成基準

総務省が平成13年3月に策定した「地方公共団体のための総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」に準じて作成しました。

従来からの決算収支をベースに、減価償却費、公債費（利子）等、その他施設にかかっているすべての費用（行政コスト）を明らかにしました。

例 公共施設のコスト計算書

施設名		香川県青年センター	
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種類	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,085千円	施設の概要	
利用料金	使用料	【施設】	
大会議室(4h)	3,680円	研修宿泊棟(本館)、付属棟(別館)、倉庫棟、体育館、野外活動場(芝生広場、グラウンド)	
小会議室(4h)	1,200円	※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。	
野外活動場(4h)	2,160円	研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム(6.47kWh)を導入。	
宿泊施設(1泊)	洋室1,820円、和室1,570円	総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積2,806.82㎡	
体育館(1hあたり)	全面1,490円、半面890円	【職員の状況】	
		平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営 職員7名(正規職員2名、嘱託職員5名)	
		平成24年12月1日～令和4年3月31日：全部委託	
		職員7名(所長1名、部長1名、係3名、宿直員2名)	

土地取得費のほか、建物を建築するのに要した経費を記載しています。
（現存データを活用し、取得費が不明なものについては、記載していません。）

整備のためにあてた県債の残高を記載しています。

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和3年度		(千円)	
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト					
人件費	21,189	34.1%	21,912	△ 723	
退職給与引当金繰入等	574	0.9%	624	△ 50	
小計	21,763	35.0%	22,536	△ 773	
物にかかるコスト					
物件費	13,685	22.1%	11,563	2,122	
維持補修費	9,018	14.5%	971	8,047	
減価償却費	15,954	25.7%	15,954		
その他					
小計	38,657	62.3%	28,488	10,169	
その他のコスト					
公債費(利子のみ)	1,588	2.6%	1,669	△ 81	
その他	87	0.1%	99	△ 12	
小計	1,675	2.7%	1,768	△ 93	
行政コスト合計 ①	62,095	100.0%	52,792	9,303	

●県債残高(R4.3.31現在) 279,585千円

●利用の状況 (年間利用者数)

R元	60,020人
R2	40,855人
R3	44,099人

●コスト指標 (利用者1人当たりのコスト)

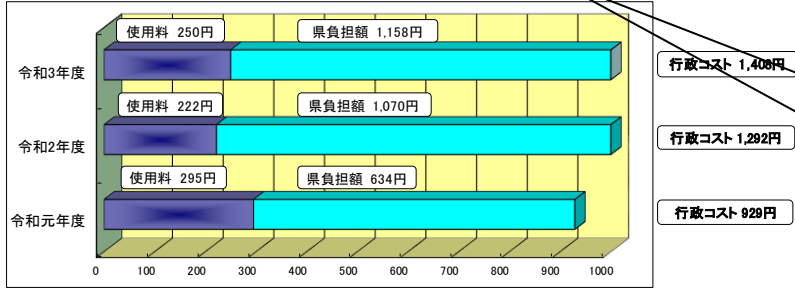
R元	929円
R2	1,292円
R3	1,408円

設備投資等、資産の形成にかかる経費を除いて、施設を運営するのに要したすべての経費を記載しています。
収入項目の「県単独負担額」とは、「行政コスト合計」から使用料等の収入を引いた額です。

【収入項目】

項目	令和3年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	11,043	17.8%	9,053	1,990
国庫支出金				
その他				
計 ②	11,043	17.8%	9,053	1,990
県単独負担額 ①-②	51,052	82.2%	43,739	7,313

利用者1人当たりのコスト負担の状況



利用1回当たり、利用者1人当たりにかかるコストを経年比較しています。

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
指定管理者制度導入によりコスト縮減を図っている。
また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「全国青年問題研究会」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。

4. 概要一覧

(I) 利用1回当たりのコスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	利用1回当たりのコスト (円)			財源内訳(円)			利用者 負担率	1回当たり コスト比較 R3/R2	利用件数 対前年度 増減率
				①/②	利用料	財産 収入等	県単独 負担額					
教育研修	香川県青年センター	62,095	44,099人	1人当たり	1,408	250	0	1,158	17.8%	109.0%	7.9%	
	香川県立五色台少年自然センター	225,604	8,694人	1人当たり	25,949	61	751	25,137	0.2%	91.4%	21.3%	
	香川県立屋島少年自然の家	137,477	6,566人	1人当たり	20,938	35	663	20,240	0.2%	85.9%	14.7%	
福祉医療	香川県社会福祉総合センター	310,238	105,691人	1人当たり	2,935	279	129	2,527	9.5%	109.1%	▲ 7.2%	
	さぬきこどもの国	774,552	226,462人	1人当たり	3,420	46	57	3,317	1.3%	112.9%	▲ 14.5%	
動物愛護管理	さぬき動物愛護センター	184,015	6,476人	1人当たり	28,415	0	13,902	14,513	0.0%	125.8%	▲ 30.3%	
生涯学習・文化・交流施設	情報通信交流館	227,778	76,635人	1人当たり	2,972	103	▲ 235	3,104	3.5%	88.7%	23.8%	
	香川県立文書館	193,307	38,451人	1人当たり	5,027	90	10	4,927	1.8%	86.2%	27.8%	
	香川国際交流会館	49,295	53,346人	1人当たり	924	108	0	816	11.7%	116.7%	▲ 19.3%	
	サンポート高松交流拠点施設	541,455	利用の状況:国際会議場 稼働率25.4%、展示場 稼働率35.7%、観光情報センター 利用者数 23,094人 産業振興センター 入居率100%、屋外広場 稼働率19.7%、タワー地下駐車場 利用台数21,859台									
	香川県立図書館	381,308	409,783人	1人当たり	931	0	5	926	0.0%	96.9%	9.8%	
	香川県立ミュージアム	663,925	51,372人	1人当たり	12,924	279	417	12,228	2.2%	77.1%	27.3%	
	香川県県民ホール	811,040	178,049人	1人当たり	4,555	594	244	3,717	13.0%	44.7%	124.3%	
	東山魁夷せとうち美術館	77,788	16,023人	1人当たり	4,855	166	151	4,538	3.4%	98.7%	▲ 21.6%	
健康・スポーツ	香川県立武道館	58,312	43,584人	1人当たり	1,338	50	113	1,175	3.7%	73.8%	46.0%	
	香川県立総合水泳プール	226,248	105,195人	1人当たり	2,151	174	235	1,742	8.1%	89.4%	42.2%	
	香川県総合運動公園	210,750	137,543人	1人当たり	1,532	140	98	1,294	9.1%	64.8%	55.9%	
	香川県立丸亀競技場	520,916	161,307人	1人当たり	3,229	140	102	2,987	4.3%	98.4%	6.0%	
公園	瀬戸大橋記念公園	270,122	322,800人	1人当たり	837	13	162	662	1.6%	97.6%	2.9%	
	栗林公園	428,454	306,399人	1人当たり	1,398	319	148	931	22.8%	135.2%	▲ 14.7%	
	香川用水記念公園	76,630	59,810人	1人当たり	1,281	0	0	1,281	0.0%	122.1%	2.8%	
産業振興	香川県産業交流センター(サンメッセ香川)	296,963	92,000人	1人当たり	3,228	846	18	2,364	26.2%	80.5%	17.9%	
駐車場	香川県番町地下駐車場	131,073	63,592台	1台当たり	2,061	682	8	1,371	33.1%	94.4%	4.0%	
	香川県玉藻町駐車場	94,966	31,158台	1台当たり	3,048	841	0	2,207	27.6%	66.0%	48.4%	
	多目的広場地下駐車場	187,790	83,879台	1台当たり	2,239	743	0	1,496	33.2%	90.9%	11.1%	
	高松空港県営駐車場	5,890	315台	1台当たり	18,698	0	1,438	17,260	0.0%	28.0%	253.9%	

(II)1人当たりの年間利用コスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	1人当たりのコスト (円) ①/②		財源内訳(円)			利用者 負担率	1人当たり コスト比較 R3/R2	利用件数 対前年度 増減率
						利用料	財産 収入等	県単独 負担額			
教育研修	香川県立保健医療大学	1,015,658	397人	1人当たり	2,558,332	546,264	36,358	1,975,710	21.4%	98.5%	▲ 0.3%
	香川県立高等技術学校	586,724	926人	1人当たり	633,611	17,641	309,077	306,893	2.8%	95.3%	6.8%
	香川県立農業大学校	258,014	100人	1人当たり	2,580,140	79,370	144,000	2,356,770	3.1%	84.9%	2.0%
福祉医療	香川県立斯道学園	256,279	12人	1人当たり	21,356,583	7,372,667	146,166	13,837,750	34.5%	100.6%	0.0%
	香川県立川部みどり園	757,660	61人	1人当たり	12,420,656	3,351,066	31,885	9,037,705	27.0%	107.8%	▲ 7.6%
	香川県ふじみ園	666,411	144人	1人当たり	4,627,854	3,062,111	308,181	1,257,562	66.2%	103.6%	▲ 4.0%
	かがわ総合リハビリテーションセンター	3,391,909	454.9人	1人当たり	7,456,384	5,483,728	6,604	1,966,052	73.5%	103.0%	1.0%
産業振興	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)	93,877	254企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	369,594	235,244	0	134,350	63.6%	73.0%	0.8%
	香川県科学技術研究センター(FROM香川)	78,005	85企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	917,706	3,235	0	914,471	0.4%	107.3%	1.2%

注) 福祉施設の利用料には、自立支援給付費等が含まれます。

注) 香川県新規産業創出支援センターと香川県科学技術研究センターは、利用した1企業・グループ当たりの年間コストを算出しています。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県青年センター		
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種類	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,085千円	施設の概要	
		【施設】	研修宿泊棟(本館)、付属棟(別館)、倉庫棟、体育館、野外活動場(芝生広場、グラウンド) ※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。 研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム(6.47kWh)を導入。 総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積2,806.82㎡
利用料金	使用料	【職員の状況】	平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営 職員7名(正規職員2名、嘱託職員5名) 平成24年12月1日～令和4年3月31日：全部委託 職員7名(所長1名、部長1名、係3名、宿直員2名)
大会議室(4h)	3,680円		
小会議室(4h)	1,200円		
野外活動場(4h)	2,160円		
宿泊施設(1泊)	洋室1,820円、和室1,570円		
体育館(1hあたり)	全面1,490円、半面890円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	21,189	34.1%	21,912	△ 723
	退職給与引当金繰入等	574	0.9%	624	△ 50
	小計	21,763	35.0%	22,536	△ 773
物にかかるコスト	物件費	13,685	22.1%	11,563	2,122
	維持補修費	9,018	14.5%	971	8,047
	減価償却費	15,954	25.7%	15,954	
	その他				
	小計	38,657	62.3%	28,488	10,169
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,588	2.6%	1,669	△ 81
	その他	87	0.1%	99	△ 12
	小計	1,675	2.7%	1,768	△ 93
行政コスト合計 ①	62,095	100.0%	52,792	9,303	

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	11,043	17.8%	9,053	1,990
国庫支出金				
その他				
計 ②	11,043	17.8%	9,053	1,990
県単独負担額 ①-②	51,052	82.2%	43,739	7,313

●県債残高(R4.3.31現在)

279,585 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

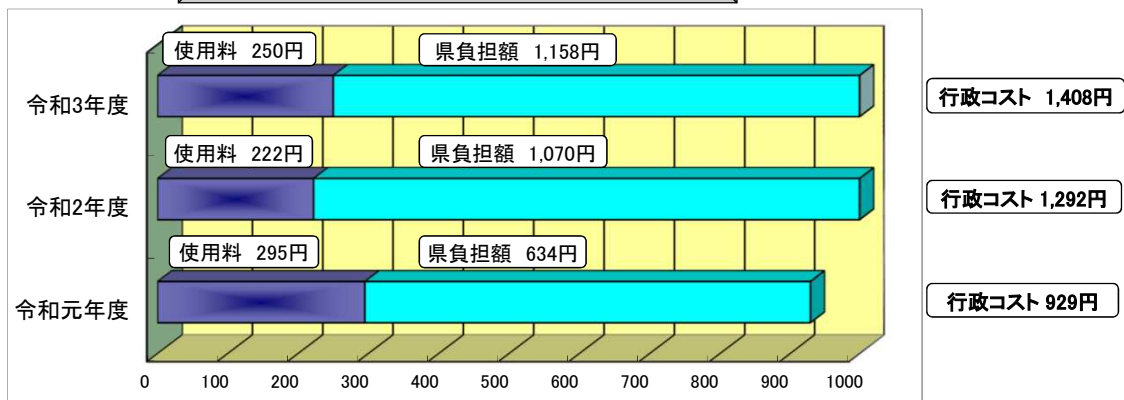
R元	60,020人
R2	40,855人
R3	44,099人

●コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

R元	929円
R2	1,292円
R3	1,408円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度導入によりコスト縮減を図っている。
また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「全国青年問題研究集会」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立保健医療大学		
所在地	高松市牟礼町原281-1	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	香川県立保健医療大学	施設設置根拠	香川県立保健医療大学条例
設置目的	保健医療に関する高度の専門的な知識及び技術を教授研究し、県民の保健医療の向上と福祉の増進に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	10,667,959千円	施設の概要	
県債	9,945,000千円	【施設】敷地面積	50,751 m ²
一般財源	700,547千円	建物	管理研究棟 2,654 m ² その他 349 m ²
その他	22,412千円	講義棟	4,719 m ²
		実習棟	5,005 m ²
		厚生棟	1,982 m ²
利用料金	大 学	教育研究棟	244 m ²
授業料	535,800円	体育館	1,168 m ²
入学料(県内)	197,400円	【職員の状況】	
入学料(県外)	366,600円	職員 66人、会計年度任用職員6人 計72人	
入学選考料	17,000円	(職員内訳 教員 54人、事務 12人)	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	620,519	61.1%	622,961	△ 2,442
人件費	620,519	61.1%	622,961	△ 2,442
退職給与引当金繰入等				
小計	620,519	61.1%	622,961	△ 2,442
物にかかるコスト	392,536	38.6%	407,594	△ 15,058
物件費	194,283	19.1%	194,122	161
維持補修費	11,007	1.1%	26,226	△ 15,219
減価償却費	187,246	18.4%	187,246	
その他				
小計	392,536	38.6%	407,594	△ 15,058
その他のコスト	2,603	0.3%	2,960	△ 357
公債費(利子のみ)	2,603	0.3%	2,960	△ 357
その他				
小計	2,603	0.3%	2,960	△ 357
行政コスト合計 ①	1,015,658	100.0%	1,033,515	△ 17,857

●県債残高(R4.3.31現在)

2,547,061千円

●利用の状況

(在学生数)

R元	392人
R2	398人
R3	397人

(定員に対する学生の割合)

R元	98.49%
R2	100.00%
R3	99.75%

●コスト指標

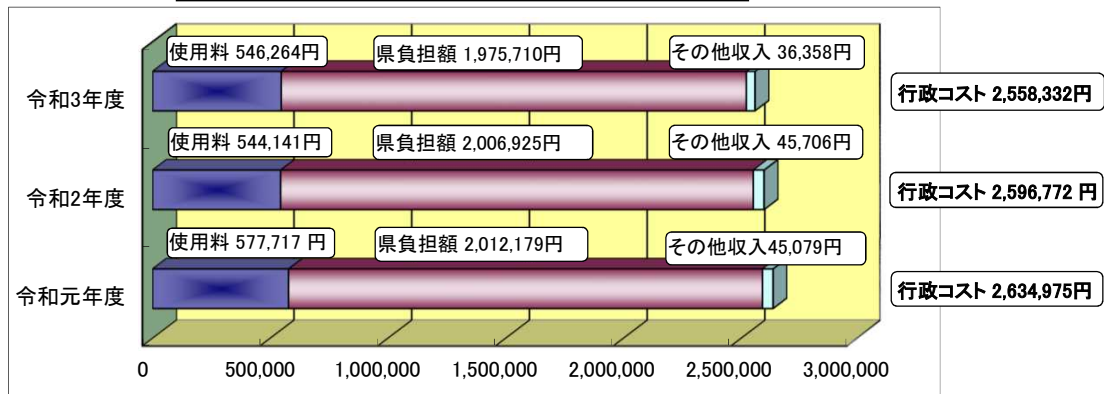
(学生1人当たりにかかるコスト)

R元	2,634,975円
R2	2,596,772円
R3	2,558,332円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	216,867	21.4%	216,568	299
国庫支出金				
その他	14,434	1.4%	18,191	△ 3,757
計 ②	231,301	22.8%	234,759	△ 3,458
県単独負担額 ①-②	784,357	77.2%	798,756	△ 14,399

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

オープンキャンパス、進路説明会への出席、大学見学受入、高校訪問、高校教員への大学紹介・入試説明会の開催などのPRや、奨学寄附金など外部資金の獲得に努めた。また、委託業務内容や入札方法の見直しなど、経費縮減に努めた。平成24年度に助産学専攻科を開設、平成29年度に大学院博士後期課程臨床検査学専攻、令和元年度に大学院博士後期課程看護学専攻を開設、令和3年度に大学院博士前期課程看護学専攻実践者養成コースを開設するなど、教育研究機能の強化・充実に取り組んでいる。また、地域社会に貢献する開かれた大学とするため、地域連携推進センターを設置している。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立高等技術学校		
所在地	高松市郷東町587-1	供用開始年度	昭和42年度
施設の種類	職業能力開発施設	施設設置根拠	職業能力開発促進法、香川県職業訓練の基準に関する条例、香川県立高等技術学校条例
設置目的	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、地域産業界の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	
		鉄筋コンクリート造、鉄骨造、鉄骨スレート など	
		高松校舎 延床面積 12,086.07㎡ 敷地面積 25,066.39㎡	
		丸亀校舎 延床面積 4,683.06㎡ 敷地面積 7,342㎡	
利用料金	授業料等	【職員の状況】	
在職者訓練	2,000円～12,000円	職員 41名 会計年度職員 11名 パート職員10名 計 62名	
求職者に対する職業訓練	無料	(再任用含む)	
	(ただし、教材費等要)		
普通課程の施設内職業訓練	年額118,800円他		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	330,235	56.3%	326,857	3,378
退職給与と引当金繰入等				
小計	330,235	56.3%	326,857	3,378
物にかかるコスト				
物件費	218,537	37.2%	211,085	7,452
維持補修費	1,562	0.3%	2,042	△ 480
減価償却費	34,072	5.8%	34,072	
その他				
小計	254,171	43.3%	247,199	6,972
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	2,318	0.4%	2,404	△ 86
その他				
小計	2,318	0.4%	2,404	△ 86
行政コスト合計 ①	586,724	100.0%	576,460	10,264

【収入項目】

項目	金額	割合	前年度	増減
使用料・手数料	16,336	2.8%	14,740	1,596
国庫支出金	277,113	47.2%	255,961	21,152
その他	9,092	1.6%	7,983	1,109
計 ②	302,541	51.6%	278,684	23,857
県単独負担額 ①-②	284,183	48.4%	297,776	△ 13,593

●県債残高(R4.3.31現在)

302,548 千円

●利用の状況

(年間入校生数)+(在校生(進級者)数)

R元	825人
R2	754人
R3	728人

(在職者訓練・オーダーメイド訓練生数)

R元	177人
R2	113人
R3	198人

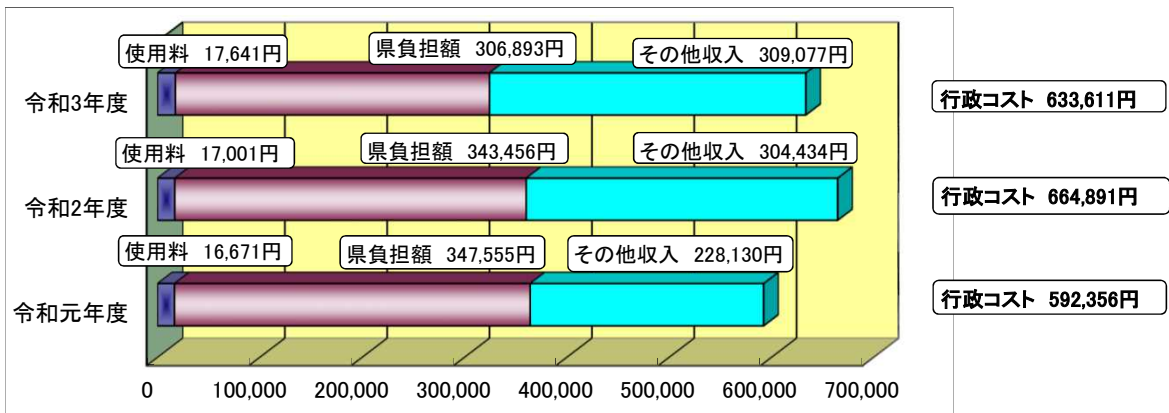
●コスト指標

(訓練生1人当たりのコスト)

R元	592,356円
R2	664,891円
R3	633,611円

※在職者訓練を含めたコスト

訓練生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成23年度から1校2キャンパス制の導入及び地域職業訓練センターを統合し、事務事業の一元化及び光熱水費等の適切な削減に努めている。
 オープンキャンパスの実施、高校訪問、県広報媒体の活用等のPR活動を行い、令和3年度は技術専門コース(新規学卒者を主な対象とした職業訓練)及び在職者訓練を受講する訓練生が増加した。一方で、求職者を対象とした職業訓練を受講する訓練生は減少していることから、訓練科の見直しや再編により、効果的・効率的な施設運営に取組んでいく。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立農業大学校		
所在地	仲多度郡琴平町榎井34-3	供用開始年度	昭和52年度
施設の種類	教育研修	施設設置根拠	農業改良助長法、香川県立農業大学校条例
設置目的	次代の農業を担い、地域における農業の振興に指導的役割を果たす者を養成し、近代的な農業を推進する農業者等の研修を行う。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	
		総土地面積76,014㎡(実習農場51,915㎡ 機械練習場5,871㎡	
		建物敷地等18,228㎡)	
		建物 本館(事務室、職員室、会議室、図書室、教室等) 寮舎 体育館 食堂 学生会館	
利用料金	授業料	【職員の状況】	
授業料	118,800円	正規職員14人、再任用職員4人、会計年度任用(フルタイム)職員1人	
就農準備研修(4月~7月)	17,800円	会計年度任用(パートタイム)職員11人	計30人
就農準備研修(8月~11月)	17,800円		
就農準備研修(12月~3月)	17,800円		
就農実践研修	41,900円		
農業機械利用技能者養成研修Ⅰ、Ⅱ	2,090円		

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和 3 年度		(千円)	
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	177,337	68.7%	175,695	1,642
	退職給与引当金繰入等	18,894	7.3%		18,894
	小計	196,231	76.0%	175,695	20,536
物にかかるコスト	物件費	28,346	11.0%	30,960	△ 2,614
	維持補修費	17,856	6.9%	56,086	△ 38,230
	減価償却費	15,433	6.0%	15,433	
	その他			19,443	△ 19,443
小計	61,635	23.9%	121,922	△ 60,287	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	148	0.1%	122	26
	その他				
	小計	148	0.1%	122	26
行政コスト合計 ①	258,014	100.0%	297,739	△ 39,725	

【収入項目】					
使用料・手数料	8,226	3.2%	7,522	704	
国庫支出金	2,876	1.1%	21,850	△ 18,974	
その他	11,235	4.4%	10,320	915	
計 ②	22,337	8.7%	39,692	△ 17,355	
県単独自負担額 ①-②	235,677	91.3%	258,047	△ 22,370	

●県債残高(R4.3.31現在)

83,939 千円

●利用の状況

(在学生数)

R元	120人
R2	98人
R3	100人

(定員に対する学生の割合)

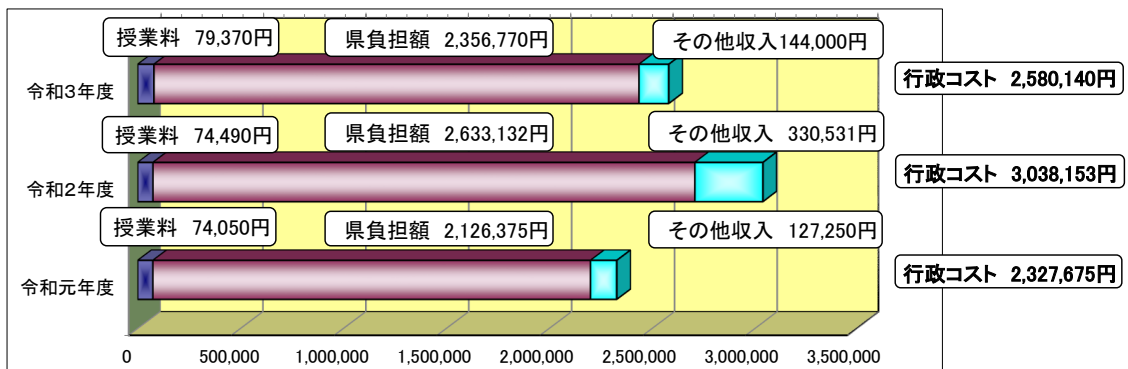
R元	86.9%
R2	70.5%
R3	71.9%

●コスト指標

(学生1人当たりにかかるコスト)

R元	2,327,675円
R2	3,038,153円
R3	2,580,140円

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

農業情勢の変化や学生・研修生の実態やニーズを踏まえ、教育・研修の向上に努めた。担い手養成科では、農業経営について直接農家から学ぶ機会を拡充するとともに、栽培だけでなく加工に関する知識をつけるため、「加工食品と食生活」をカリキュラムに加えた。技術研修科では、ニーズに応じて「農業簿記入門」を新設する等、研修内容の充実を図るとともに、フォローアップ研修を開講し、新規就農者の経営発展を支援した。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立五色台少年自然センター		
所在地	高松市生島町423	供用開始年度	昭和46年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立五色台少年自然センター条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託: 委託内容(施設及び設備の維持管理業務、給食管理等業務、給食調理業務、利用者の送迎業務)		
整備事業費	1,105,776千円	施設の概要	
国庫支出金	35,000千円	【施設】 本館、宿泊棟、研修棟、天体観測棟、野外活動棟等 敷地面積 136,983.87㎡ 延床面積 9,893.7㎡	
一般財源	1,070,776千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】 令和4年3月31日現在 正規職員12名 会計年度任用職員2名 計14名 公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団五色台事業所職員 嘱託職員3名 計3名	
一般	930円		
小学生以下(学校行事等)	340(250)円		
中学生(学校行事等)	440(360)円		
高校生(学校行事等)	520(440)円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	102,705	45.5%	103,300	△ 595
	退職給与引当金繰入等	22,263	9.9%		22,263
	小計	124,968	55.4%	103,300	21,668
物にかかるコスト	物件費	23,489	10.4%	24,689	△ 1,200
	維持補修費	2,672	1.2%	1,341	1,331
	減価償却費	72,113	32.0%	71,876	237
	その他				
	小計	98,274	43.6%	97,906	368
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,362	1.0%	2,425	△ 63
	その他				
	小計	2,362	1.0%	2,425	△ 63
行政コスト合計 ①	225,604	100.0%	203,631	21,973	

● 県債残高(R4.3.31現在) 962,595 千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

R元	25,348人
R2	7,169人
R3	8,694人

(年間利用団体数)

R元	116団体
R2	73団体
R3	106団体

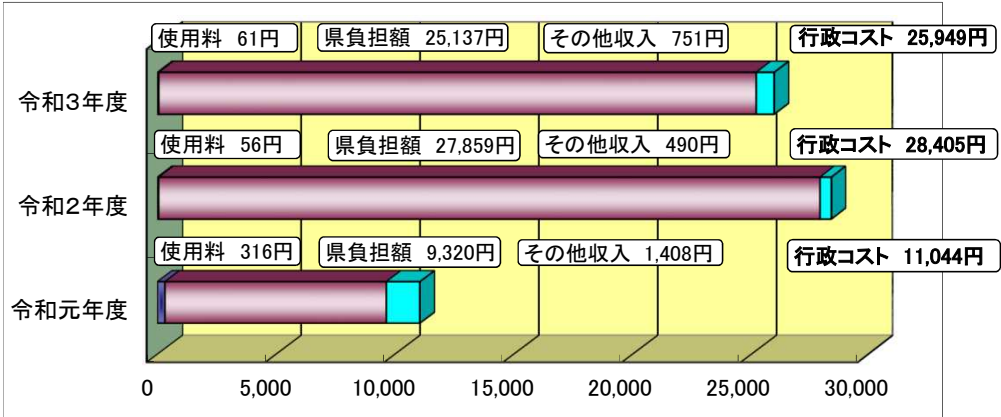
● コスト指標 (利用者1人当たりのコスト)

R元	11,044円
R2	28,405円
R3	25,949円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	533	0.2%	401	132
国庫支出金				
その他	6,533	2.9%	3,511	3,022
計 ②	7,066	3.1%	3,912	3,154
県単独負担額 ①-②	218,538	96.9%	199,719	18,819

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
令和3年度も、新型コロナウイルス感染症により、集団宿泊学習が日帰り活動等に変更されたことで施設利用に影響が出たが、前年度よりも利用者が増えたため、行政コストが減少した。
新型コロナウイルス感染症の流行収束後は、青少年団体への施設利用の働きかけ等により、利用促進に努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立屋島少年自然の家		
所在地	高松市屋島東町34-1	供用開始年度	昭和50年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立屋島少年自然の家条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託・委託内容(給食等の提供業務)		
整備事業費	949,000千円	施設の概要	
国庫支出金	60,000千円	【施設】	
県債	144,000千円	管理棟、第1宿泊棟、第2宿泊棟、体育館等	
一般財源	739,000千円	敷地面積 84,531.65㎡	
その他	6,000千円	延床面積 6,768.73㎡	
利用料金	使用料	【職員の状況】 令和4年3月31日現在	
一般	930円	正規職員 10名 会計年度任用職員1名 計11名	
小学生以下(学校行事等)	340(250)円	公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団屋島事業所職員	
中学生(学校行事等)	440(360)円	嘱託職員 1名 計1名	
高校生(学校行事等)	520(440)円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	74,678	54.3%	77,664	△ 2,986
	退職給与引当金繰入等				
	小計	74,678	54.3%	77,664	△ 2,986
物にかかるコスト	物件費	20,200	14.7%	18,186	2,014
	維持補修費	851	0.6%	1,870	△ 1,019
	減価償却費	40,573	29.5%	40,573	
	その他				
	小計	61,624	44.8%	60,629	995
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,175	0.9%	1,353	△ 178
	その他				
	小計	1,175	0.9%	1,353	△ 178
行政コスト合計 ①	137,477	100.0%	139,646	△ 2,169	

● 県債残高(R4.3.31現在) 218,988 千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

R元	32,009人
R2	5,726人
R3	6,566人

(年間利用団体数)

R元	210団体
R2	88団体
R3	78団体

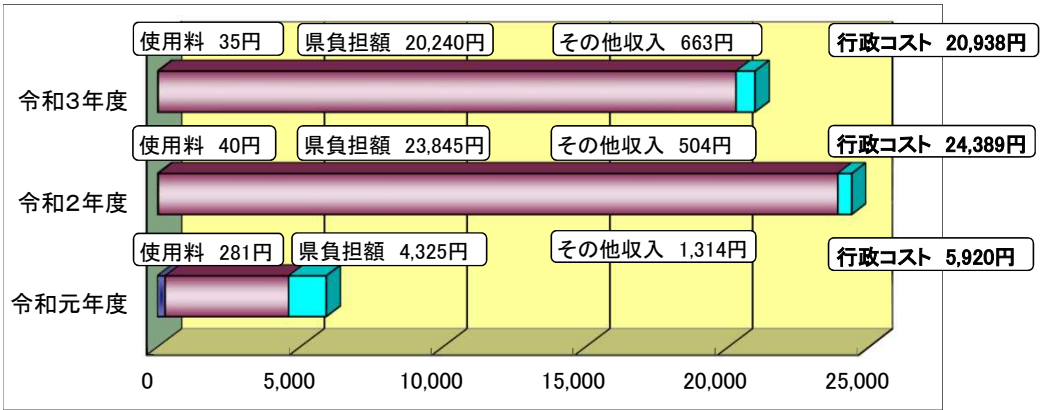
● コスト指標 (利用者1人当たりのコスト)

R元	5,920円
R2	24,389円
R3	20,938円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	228	0.1%	227	1
国庫支出金				
その他	4,353	3.2%	2,884	1,469
計 ②	4,581	3.3%	3,111	1,470
県単独負担額 ①-②	132,896	96.7%	136,535	△ 3,639

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
 令和3年度も、新型コロナウイルス感染症により、集団宿泊学習が日帰り活動等に変更されたことで施設利用に影響が出たが、前年度よりも利用者が増えたため、行政コストが減少した。
 新型コロナウイルス感染症の流行収束後は、青少年団体への施設利用の働きかけ等により、利用促進に努める。

公共施設のコスト計算書

施設名		香川県社会福祉総合センター	
所在地	高松市番町一丁目10番35号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	健康福祉施設	施設設置根拠	香川県社会福祉総合センター条例
設置目的	社会福祉に関する活動の振興を図り、もって県民の福祉の増進に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（公財）かがわ健康福祉機構）		
整備事業費	9,799,848千円	施設の概要	
- 県債	9,322,000千円	【施設】	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上7階、地下3階、塔屋1階
- 一般財源	442,689千円		敷地面積 2,443.78㎡、延床面積13,290.82㎡
- その他	35,159千円		建設手法 香川県、（福）香川県社会福祉協議会、（財）香川県婦人教育協会、（財）香川県自治協会、日本赤十字社及び四国電力㈱の合築方式
利用料金	利用料	【職員の状況】	常勤の役員数 理事長1名、専務理事1名
貸室使用料（全日の場合）/冷暖房使用料別途	2,260～60,470円		職員数 財団職員1名、嘱託職員7名、事務職員5名 計13名
健康プレイルーム個人使用料①、駐車場使用料（1台につき25分あたり）②	①200円 ②100円	注1）	整備事業費には、合築方式による県以外の各団体の負担額は含まない。
ポランテア・男女共同参画交流室、福祉ライブラリー、健康福祉情報システム（専用端末、インターネット等による健康福祉情報提供サービス）	無料	注2）	職員数は、（公財）かがわ健康福祉機構の職員のうち、香川県社会福祉総合センターの管理運営業務に従事する職員数を計上。
		注3）	貸室使用料、健康プレイルーム個人使用料、駐車場使用料には、減免の制度がある。

行政コスト計算書				
【行政コスト】 令和3年度 (千円)				
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
- 人件費	59,372	19.1%	56,822	2,550
- 退職給与引当金繰入等				
- 小計	59,372	19.1%	56,822	2,550
物にかかるコスト				
- 物件費	103,435	33.3%	101,094	2,341
- 維持補修費	8,291	2.7%	9,453	△ 1,162
- 減価償却費	132,360	42.7%	132,360	
- その他	6,002	1.9%	5,853	149
- 小計	250,088	80.6%	248,760	1,328
その他のコスト				
- 公債費（利子のみ）	778	0.3%	887	△ 109
- その他				
- 小計	778	0.3%	887	△ 109
行政コスト合計 ①	310,238	100.0%	306,469	3,769
【収入項目】				
利用料	29,539	9.5%	29,812	△ 273
国庫支出金				
その他	13,646	4.4%	13,534	112
計 ②	43,185	13.9%	43,346	△ 161
県単独負担額 ①-②	267,053	86.1%	263,123	3,930

● 県債残高（R4.3.31現在）
615,687 千円

● 利用の状況
(年間利用者数)

R元	191,564人
R2	113,866人
R3	105,691人

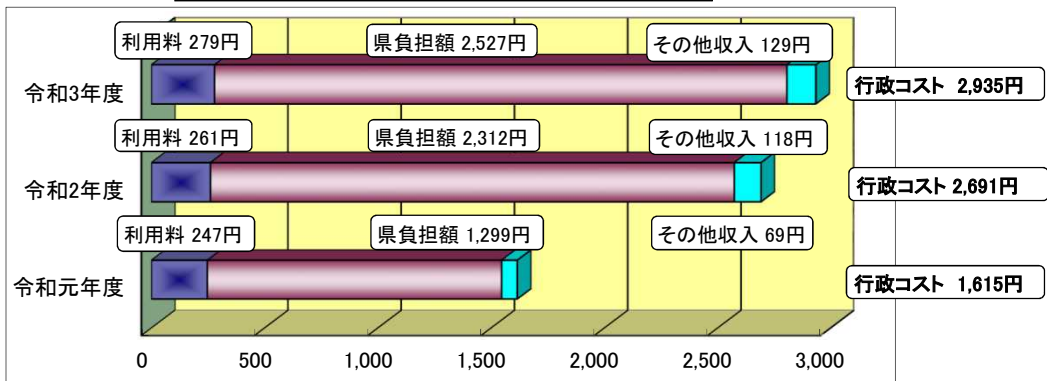
(貸室の月平均利用件数)

R元	401.3 件/月
R2	282.3 件/月
R3	283.3 件/月

● コスト指標
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	1,615円
R2	2,691円
R3	2,935円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・利用者の満足度向上のため、多目的トイレのオムツ交換台を更新した。（令和3年7月）
- ・環境エコ対策及び電力使用の節約のため、2階喫茶室の照明を3箇所LEDに交換した。（令和3年9月）
- ・利用者の満足度向上や維持管理のため、特別清掃（タイルカーペット・ピータイル）を実施した。（令和3年10月）
- ・利用者の満足度向上のため、会議室内表示ディスプレイ（1階エレベータ前に設置）を更新した。（令和3年12月）
- ・新型コロナウイルス対策のため1階に温度検知ハンドジェルスプレーを設置した（令和4年1月）
- ・利用者の満足度向上のため、3階女子トイレ1箇所を和式から洋式に変更した。（令和4年2月）

公共施設のコスト計算書

施設名	さぬきこどもの国		
所在地	高松市香南町由佐3209	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	大型児童館	施設設置根拠	児童福祉法、さぬきこどもの国条例
設置目的	児童に健全な遊びと創造的活動の場を提供するとともに、科学との触れ合いを通じて児童の科学に親しむ心を育み、次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上を図ることを目的として建設された大型児童館である。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団)		
整備事業費(千円)	12,808,271千円	施設の概要	
県債	9,457,400千円	【施設】 大型児童館 鉄筋コンクリート3階建 延床面積 5,009.92㎡ 屋外施設 サイクルセンター、屋外遊具、芝生広場等	
一般財源	3,345,371千円		
寄付金	5,500千円		
		【事業団職員の状況】 指定管理者職員24人	
利用費目	利用料		
スペースシアター	500円から		
自転車使用料	200円から		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	96,294	12.4%	96,895	△ 601
	退職給与引当金繰入金等	1,950	0.3%	2,184	△ 234
	小計	98,244	12.7%	99,079	△ 835
物にかかるコスト	物件費	246,222	31.8%	240,212	6,010
	維持補修費	34,757	4.5%	67,641	△ 32,884
	減価償却費	393,985	50.8%	393,985	
	その他	185	0.1%	285	△ 100
小計	675,149	87.2%	702,123	△ 26,974	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,159	0.1%	954	205
	その他				
小計	1,159	0.1%	954	205	
行政コスト合計 ①	774,552	100.0%	802,156	△ 27,604	

●県債残高(R4.3.31現在)

522,000 千円

●利用の状況

(年間入園者数)

R元	640,726人
R2	264,956人
R3	226,462人

(スペースシアター、貸自転車の利用率)

R元	23.0%
R2	30.9%
R3	29.6%

●コスト指標

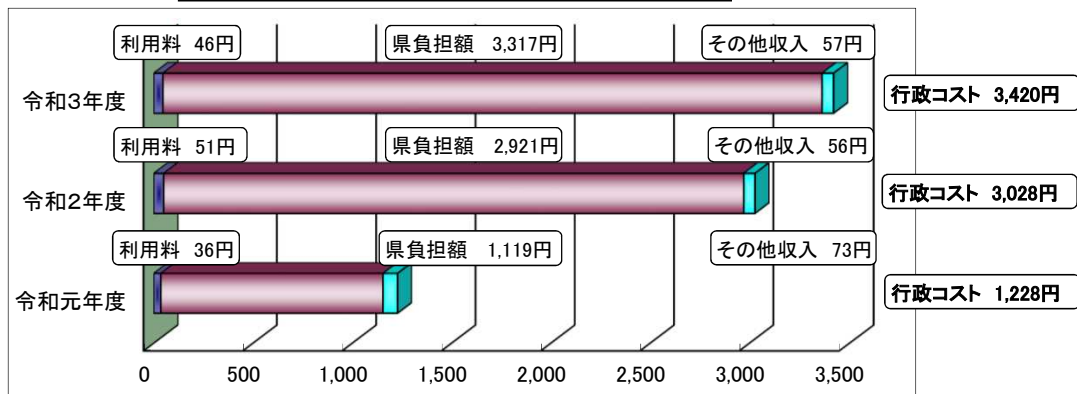
(入園者1人当たりにかかるコスト)

R元	1,228円
R2	3,028円
R3	3,420円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
利用料	10,556	1.4%	13,387	△ 2,831
国庫支出金				
その他	12,906	1.6%	14,865	△ 1,959
計 ②	23,462	3.0%	28,252	△ 4,790
県単独負担額 ①-②	751,090	97.0%	773,904	△ 22,814

入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、人件費の削減などコスト削減の取組みを行っている。
 利用向上に向けて、令和元年度は、児童館1階部分の屋内展示のリニューアルや、県産材等を活用した乳幼児向けの遊び場などの整備を行い、令和2年度は、老朽化したこども劇場の舞台吊物及び舞台照明設備を更新した。令和3年度は児童館2階部分の屋内展示のリニューアルを行った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立斯道学園		
所在地	高松市西宝町2-6-9	供用開始年度	昭和22年度
施設の種類	児童自立支援施設	施設設置根拠	児童福祉法、香川県立斯道学園条例
設置目的	不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うこと。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	本館 鉄筋コンクリート造3F 1,674.75㎡ 事務室、教室等 体育館 鉄筋コンクリート造1F 464.00㎡ 男子寮 鉄筋コンクリート造1F 646.62㎡ 女子寮 鉄筋コンクリート造1F 322.14㎡ 入所可能人数 30人
利用料金		【職員の状況】	
保護者の所得に応じ負担			正規職員22人 会計年度任用職員10人 嘱託医2人 計34人

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和3年度 (千円)

● 県債残高 (R4.3.31現在)

790,006 千円

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	186,082	72.6%	181,783	4,299
	退職給与引当金繰入等			5,806	△ 5,806
	小計	186,082	72.6%	187,589	△ 1,507
物にかかるコスト	物件費	46,190	18.0%	45,240	950
	維持補修費	592	0.3%	155	437
	減価償却費	15,145	5.9%	15,145	
	その他				
	小計	61,927	24.2%	60,540	1,387
その他のコスト	公債費(利子のみ)	3,206	1.2%	3,314	△ 108
	その他	5,064	2.0%	3,412	1,652
	小計	8,270	3.2%	6,726	1,544
行政コスト合計 ①	256,279	100.0%	254,855	1,424	

● 利用の状況

(入所者1人当たりの平均措置費)

R元	14,323,667円
R2	5,408,917円
R3	7,372,667円

(入所者数)

R元	9人
R2	12人
R3	12人

● コスト指標

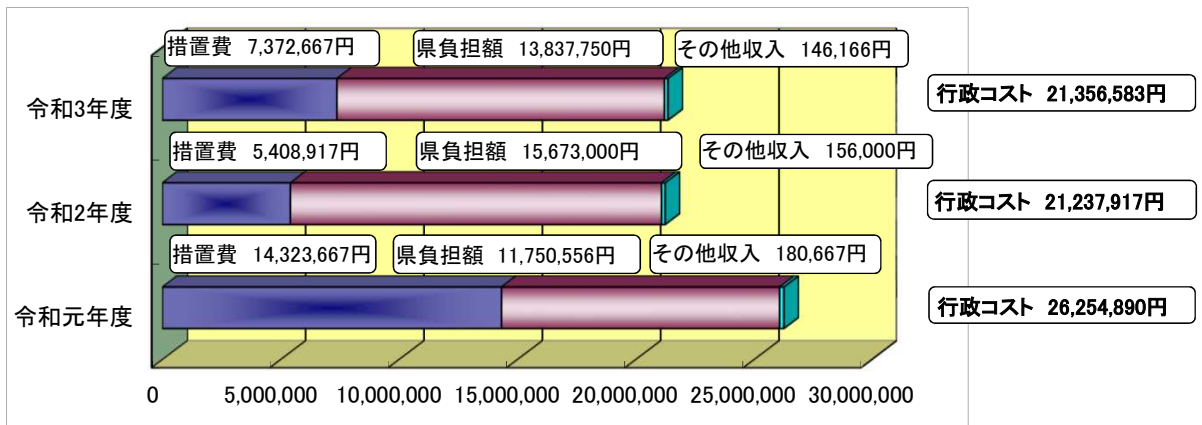
(入所者1人当たりにかかるコスト)

R元	26,254,890円
R2	21,237,917円
R3	21,356,583円

【収入項目】

措置費(本人・県負担分等)	45,087	17.6%	35,023	10,064
措置費(国庫支出金)	43,385	17.0%	29,884	13,501
その他	1,754	0.6%	1,872	△ 118
計 ②	90,226	35.2%	66,779	23,447
県単独負担額 ①-②	166,053	64.8%	188,076	△ 22,023

入所者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

光熱水費の削減に取り組む。

※ 入所者数は、月初日措置者数の平均

入所者1人当たりのコストは1人が1年間入所した場合の経費

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立川部みどり園		
所在地	高松市川部町418	供用開始年度	昭和27年度（※1）
施設の種類	障害者支援施設・福祉型障害児入所施設	施設設置根拠	知的障害者福祉法、児童福祉法、障害者総合支援法、香川県立川部みどり園条例
設置目的	障害を持つ児・者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	3,893,560千円	施設の概要	
国庫支出金	252,575千円	【施設】	障害者支援施設 鉄筋コンクリート1F 2,559.77㎡ 定員(入所60名、通所20名)
県債	2,964,000千円		定員(施設入所支援35名、生活介護42名、生活訓練12名)
一般財源	676,985千円		就労移行支援6名)
利用料金		児施設 鉄筋コンクリート1F 1,282.22㎡ 定員35名	
本人・保護者の所得に応じ負担		【職員の状況】	正規職員53人 会計年度任用職員39人 特別職非常勤(医師)2人 計94人
			※1 知的障害児施設の設置年度

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	510,444	67.4%	508,634	1,810
退職給与引当金繰入等				
小計	510,444	67.4%	508,634	1,810
物にかかるコスト				
物件費	117,221	15.5%	112,803	4,418
維持補修費	9,474	1.2%	17,561	△ 8,087
減価償却費	113,591	15.0%	113,591	
その他				
小計	240,286	31.7%	243,955	△ 3,669
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	367	0.1%	361	6
その他	6,563	0.8%	7,248	△ 685
小計	6,930	0.9%	7,609	△ 679
行政コスト合計 ①	757,660	100.0%	760,198	△ 2,538

【収入項目】

自立支援給付費等	152,794	20.2%	159,328	△ 6,534
国庫支出金	51,621	6.8%	49,216	2,405
その他	1,945	0.2%	1,669	276
計 ②	206,360	27.2%	210,213	△ 3,853
県単独負担額 ①-②	551,300	72.8%	549,985	1,315

●県債残高(R4.3.31現在)

85,180 千円

●利用の状況

(利用者1人当たりの自立支援給付費等)

R元	3,852,903円
R2	3,159,758円
R3	3,351,066円

(利用者数)

R元	62人
R2	66人
R3	61人

●コスト指標

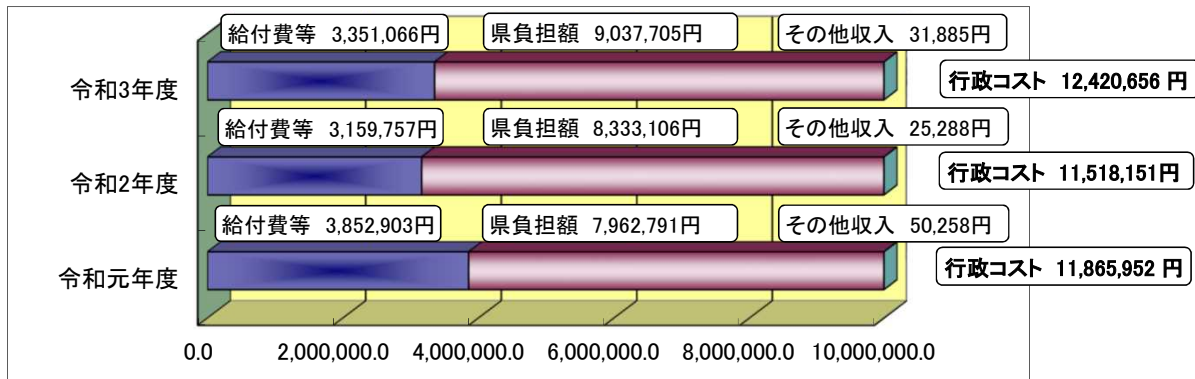
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	11,865,952円
R2	11,518,152円
R3	12,420,656円

※利用者数は月初日利用者数の平均。

利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

全般的な事務費の削減

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県ふじみ園		
所在地	丸亀市飯山町東坂元3667	供用開始年度	昭和54年度
施設の種類	障害者支援施設、福祉ホーム	施設設置根拠	知的障害者福祉法、障害者総合支援法 香川県ふじみ園条例
設置目的	障害者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）香川県社会福祉事業団）		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	おおぞら(旧更生施設) 鉄筋コンクリート 2F 1,948.85㎡ 定員 施設入所支援 60名 生活介護 74名 だいち(旧授産施設) 鉄筋コンクリート 2F 2,093.04㎡ 定員 施設入所支援 50名、生活介護 36名、生活訓練 12名、 就労移行支援 12名、就労継続支援B型 30名 福祉ホーム 鉄筋コンクリート 1F 613.26㎡ 定員20名
利用料金		【職員の状況】	プロパー職員51人 嘱託職員22人 臨時職員19人 計92人
更生施設及び授産施設	本人の所得に応じて負担		
福祉ホーム	光熱水費を実費負担		

行政コスト計算書
【行政コスト】 令和3年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	426,661	64.0%	414,551	12,110
	退職給与引当金繰入等	13,247	2.0%	13,823	△ 576
	小計	439,908	66.0%	428,374	11,534
物にかかるコスト	物件費	67,674	10.2%	63,230	4,444
	維持補修費	3,584	0.5%	22,555	△ 18,971
	減価償却費	43,984	6.6%	35,556	8,428
	その他	10,005	1.5%	7,802	2,203
小計	125,247	18.8%	129,143	△ 3,896	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	175	0.1%	125	50
	その他	101,081	15.1%	112,540	△ 11,459
	小計	101,256	15.2%	112,665	△ 11,409
行政コスト合計 ①	666,411	100.0%	670,182	△ 3,771	

【収入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
自立支援給付費等	440,944	66.2%	451,827	△ 10,883
国庫支出金				
その他	44,378	6.6%	41,944	2,434
計 ②	485,322	72.8%	493,771	△ 8,449
県単独自負担額 ①-②	181,089	27.2%	176,411	4,678

●県債残高(R4.3.31現在) 95,189千円

●利用の状況
(利用者1人当たりの自立支援給付費等)

R元	2,880,318円
R2	3,012,179円
R3	3,062,111円

(利用者数)

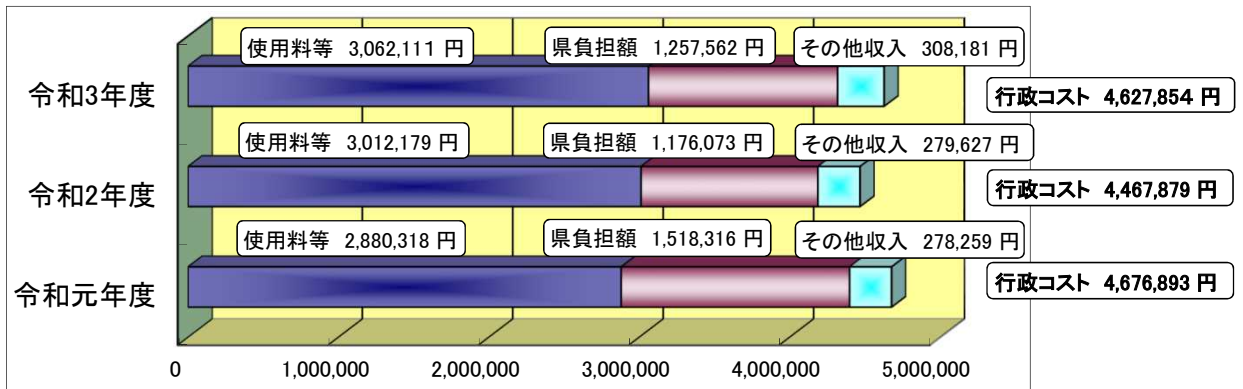
R元	158人
R2	150人
R3	144人

●コスト指標
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	4,676,893円
R2	4,467,879円
R3	4,627,854円

※利用者数は月初日入所者数の平均。
利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

日用品等物品購入の削減
光熱水費の節減等

※1 使用料等のうち自立支援給付費等使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。

公共施設のコスト計算書

施設名	かがわ総合リハビリテーションセンター		
所在地	高松市田村町1114	供用開始年度	昭和61年度
施設の種類	障害者支援施設、身体障害者福祉センター、医療型障害児入所施設、病院	施設設置根拠	身体障害者福祉法、児童福祉法、医療法、障害者総合支援法 かがわ総合リハビリテーションセンター条例
設置目的	障害のある者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）かがわ総合リハビリテーション事業団）		
整備事業費	施設の概要		
	【施設】 病院 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 10,103.66㎡ 外来診療、入院114床 こども支援施設 鉄筋コンクリート造 地上2階 4,284.7㎡ 入所定員25名 こども発達支援センター 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部） 利用定員35名 療養介護施設 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部及び南病棟1階） 入所定員45名 成人支援施設 鉄筋コンクリート造 地上1階 2,567.89㎡ 施設入所支援40名 自立支援（機能訓練、生活訓練）56名、就労移行支援24名 福祉センター 鉄筋コンクリート造 地上2階 3,984.09㎡ プール、体育館、研修室外		
利用料金	職員の状況		
病院、こども支援施設、療養介護施設 一般的な病院での医療費（医療費助成制度あり）	ブローカー職員 308人 嘱託職員 66人 臨時職員 30人 計404人		
成人支援施設、こども支援施設、療養介護施設 所得に応じて負担			
福祉センター 施設使用料（障害者減免制度有）			

行政コスト計算書					
【行政コスト】 令和3年度 (千円)					
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	2,336,449	68.9%	2,240,270	96,179
	退職給与引当金繰入等	4,764	0.1%	6,696	△ 1,932
	小計	2,341,213	69.0%	2,246,966	94,247
物にかかるコスト	物件費	304,542	9.0%	300,560	3,982
	維持補修費	61,572	1.8%	36,197	25,375
	減価償却費	255,603	7.5%	255,603	
	その他	127,460	3.8%	123,167	4,293
	小計	749,177	22.1%	715,527	33,650
その他のコスト	公債費（利子のみ）	786	0.1%	929	△ 143
	その他	300,733	8.8%	298,404	2,329
	小計	301,519	8.9%	299,333	2,186
行政コスト合計 ①	3,391,909	100.0%	3,261,826	130,083	
【収入項目】					
自立支援給付費等	437,558	12.9%	456,938	△ 19,380	
診療報酬等	2,056,990	60.6%	2,006,506	50,484	
その他	3,004	0.1%	3,752	△ 748	
計 ②	2,497,552	73.6%	2,467,196	30,356	
県単独負担額 ①-②	894,357	26.4%	794,630	99,727	

● 県債残高 (R4.3.31現在) 223,796 千円

● 利用の状況 (利用者数) ※1

R元	456.7 人
R2	450.5 人
R3	454.9 人

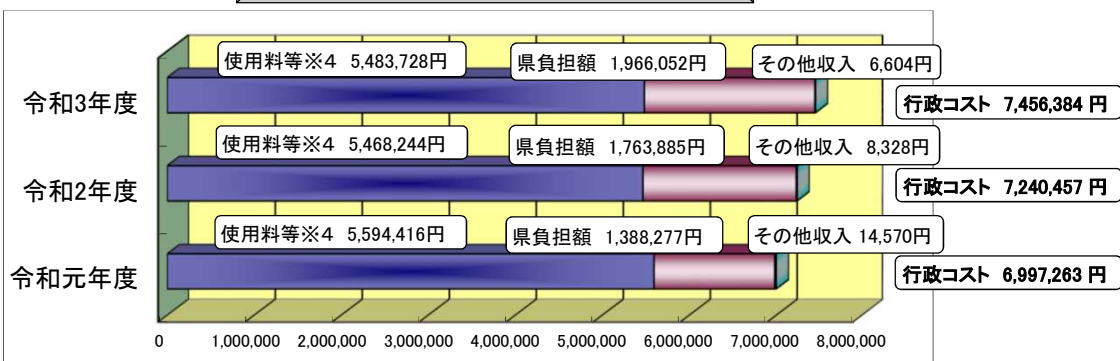
(入所率) ※2

R元	74.6%
R2	65.5%
R3	60.7%

● コスト指標 (利用者1人当たりにかかるコスト) ※3

R元	6,997,263円
R2	7,240,457円
R3	7,456,384円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
 物品購入、工事契約の入札化、光熱水費の節減等

※1 利用者数は、入所施設（通所を含む。）の月初日措置者数の平均と病院の入院・外来の1日平均患者数の合計。福祉センターの利用者等は算入していない。
 ※2 入所率は、入所施設（通所を含む。）の月初日措置者数の平均と病院の入院の1日平均患者数の合計を定員で除した率。
 ※3 利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。
 ※4 使用料等は、自立支援給付費、措置費及び診療報酬等であり、使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。

公共施設のコスト計算書

施設名	さぬき動物愛護センター		
所在地	香川県高松市東植田町1202番地1	供用開始年度	平成30年度
施設の種別	動物愛護管理センター	施設設置根拠	さぬき動物愛護センター規則
設置目的	動物の愛護及び適正な飼養についての県民の関心及び理解を深めるとともに、人と動物との調和のとれた共生社会の実現に寄与することを目的とする。		
施設運営方法	直接運営(整備費及び運営費等高松市2分の1負担)		
整備事業費	634,305	施設の概要	
高松市負担金	310,598	【施設】 センター本棟、ドッグラン、ふれあい広場等 総敷地面積 2,743.18㎡ 建物延面積941.82㎡	
県債	231,000		
国費	12,481		
一財	80,226		
利用料金		【職員の状況】 職員21名(所長1名、次長2名、職員7名、会計年度任用職員11名)	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	120,907	65.7%	121,103	△ 196
	退職給与引当金繰入等	2,847	1.5%	22,079	△ 19,232
	小計	123,754	67.2%	143,182	△ 19,428
物にかかるコスト	物件費	38,117	20.7%	44,130	△ 6,013
	維持補修費			462	△ 462
	減価償却費	21,341	11.6%	21,341	
	その他				
小計	59,458	32.3%	65,933	△ 6,475	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	803	0.4%	807	△ 4
	その他				
	小計	803	0.4%	807	△ 4
行政コスト合計 ①	184,015	100.0%	209,922	△ 25,907	

●県債残高(R4.3.31現在)

229,660 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

R元	17,314人
R2	9,292人
R3	6,476人

(年間譲渡動物数)

R元	1,701頭
R2	1,668頭
R3	1,443頭

●コスト指標

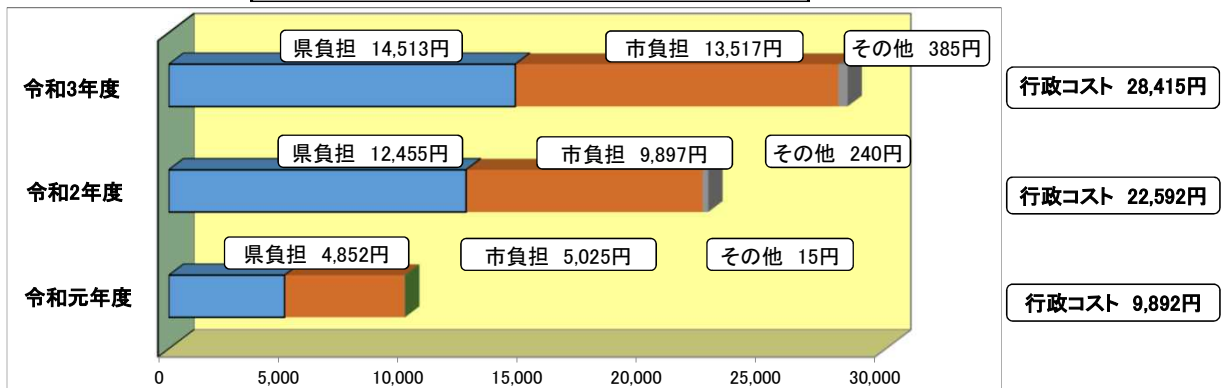
(利用者1人当たりのコスト)

R元	9,892円
R2	22,592円
R3	28,415円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
雑入(高松市負担分)	36,947	20.1%	38,563	△ 1,616
雑入(その他)	32	0.0%	28	4
財産収入	253	0.1%	239	14
その他	52,797	28.7%	55,365	△ 2,568
計 ②	90,029	48.9%	94,195	△ 4,166
県単独負担額 ①-②	93,986	51.1%	115,727	△ 21,741

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

イベント等に必要な設備を購入し、一部のイベントは委託せず実施することとコスト削減を図った。また、「しっぽの森」の認知度を向上させ、利用者数の増加を図るため、HPやSNSでの情報発信や、機関紙の発行を行っている。さらに、動物愛護フェスティバルや出張イベントなどを開催して、動物愛護管理の普及啓発などに取り組んでいる。

公共施設のコスト計算書

施設名	情報通信交流館		
所在地	高松市サンポート2番1号	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	生涯学習施設、研修施設、展示施設	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松の賑わいのある街づくりと県民の情報リテラシーの向上を図る。		
施設運営方法	本施設は、平成16年度から平成25年度までの10年間、BOT方式によるPFI事業で整備、運営されたあと、平成26年度から5年間、指定管理により運営を継続し、令和元年度からも引き続き指定管理者(かがわ県民情報サービス(株))により運営を継続している。また、情報通信関連産業の育成・誘致に取り組むため、5階の一部を改修し、令和2年11月にオープンイノベーション拠点「Setouchi-i-Base(セトウチアイベース)」を整備した。		
整備事業費	1,110,640千円	施設の概要	
		【施設】	高松シンボルタワー タワー棟4階及び5階部分 専有面積 3298.81㎡
施設名	施設利用料	【職員の状況】	常勤職員 21名 (情報通信交流館で常時勤務している職員) 勤務時間 8時間×22日=176時間 (一か月あたり) 非常勤職員(名誉館長) 1名 (情報通信交流館での勤務が一定時間以下の職員)
小研修室	520 ~ 5,720円		
中研修室	1,040 ~ 11,440円		
大研修室	2,090 ~ 22,990円		
多目的ホール	5,230 ~ 57,530円		
Setouchi-i-Base	利用料		
会費	2,000 ~ 20,000円/月		
一時利用	300円/時 (1日最大1,200円)		

【バランスシート】令和4年3月31日現在

(千円)

資産		負債及び資本	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産	5,580	1. 固定負債	314
2. 無形固定資産	2,497	2. 流動負債	31,124
3. 投資等	929	負債合計	31,438
4. 流動資産	154,286	[資本の部]	
資産合計	163,292	1. 資本金	50,000
		2. 利益剰余金 (当期純利益+前期繰越損失)	81,854
		資本合計	131,854
		負債・資本合計	163,292

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示している。

【コスト計算書】

(千円、%)

項目	3年度	構成比	2年度	元年度	
人にかかるコスト	給与	53,630	23.6%	51,591	52,359
	法定福利費等	10,954	4.8%	9,861	10,313
	小計	64,584	28.4%	61,452	62,672
物にかかるコスト	物件費	32,856	14.4%	27,812	29,072
	維持修繕費	12,547	5.5%	32,226	13,933
	減価償却費	4,039	1.8%	3,297	968
	運營業務委託費	71,927	31.6%	68,362	69,879
	その他	41,802	18.3%	14,091	23,993
小計	163,171	71.6%	145,788	137,845	
その他のコスト	固定資産除却損				
	支払利息	23		15	
	小計	23		15	
合計	227,778	100.0%	207,255	200,517	

【収入項目】

(千円、%)

利用料	7,890	3.2%	2,297	2,306
委託料(県負担分)	237,842	95.3%	225,104	219,831
その他	3,756	1.5%	2,838	3,320
合計	249,488	100.0%	230,239	225,457

(注)金額は全て税抜表示。

●利用の状況

(利用者数)

R元	124,749人
R2	61,880人
R3	76,635人

(貸室利用率)

R元	31%
R2	28%
R3	22%

●コスト指標(利用者1人当たりのコスト)

	R3	R2	R元
1人あたりのコスト	2,972円	3,349円	1,607円
利用料	103円	37円	18円
県負担分	3,104円	3,638円	1,762円
その他収入	49円	46円	27円
かがわ県民情報サービス県負担分	▲284円	▲372円	▲200円

◇委託料について

令和元年度~5年度(5年間)に係る「情報通信交流館の管理に関する包括協定書」を締結し、指定管理業務の事業年度ごとの委託料上限額を定めている。また、当該年度については、「情報通信交流館の管理に関する年度協定書」を締結している。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立文書館		
所在地	高松市林町2217番地19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	文書館	施設設置根拠	公文書館法、香川県立文書館条例
設置目的	香川県公文書等の管理に関する条例第2条第4項に規定する特定歴史公文書等をはじめとする、歴史資料として重要な公文書、古文書その他の記録を収集・整理・保存し、広く県民の利用に供するとともに、これに関連する調査研究を行い、本県における学術の振興及び文化の向上並びに県政に対する理解の増進及び信頼の向上に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	2,908,304千円	施設の概要	
県債	2,536,000千円	【施設】	鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階・地上3階
一般財源	372,304千円		閲覧室 340㎡
			視聴覚ホール 299㎡ 収容人員 225人
			会議室 62㎡ 収容人員 20人
			書庫 1,833㎡
利用料金	観覧料	【職員の状況】	職員10名 会計年度任用職員6名 計16名
文書館入場料	無料		
視聴覚ホール 貸館	時間当たり 3,660円		
会議室 貸館	時間当たり 1,150円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	85,157	44.0%	88,967	△ 3,810
人件費	85,157	44.0%	88,967	△ 3,810
退職給与引当金繰入等	18,885	9.8%		18,885
小計	104,042	53.8%	88,967	15,075
物にかかるコスト	89,173	46.1%	86,387	2,786
物件費	33,115	17.1%	30,723	2,392
維持補修費	1,699	0.9%	1,705	△ 6
減価償却費	54,359	28.1%	53,959	400
その他				
小計	89,173	46.1%	86,387	2,786
その他のコスト	92	0.1%	65	27
公債費(利子のみ)	92	0.1%	65	27
その他				
小計	92	0.1%	65	27
行政コスト合計 ①	193,307	100.0%	175,419	17,888

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	3,474	1.8%	4,120	△ 646
国庫支出金				
その他	404	0.2%	312	92
計 ②	3,878	2.0%	4,432	△ 554
県単独負担額 ①-②	189,429	98.0%	170,987	18,442

●県債残高(R4.3.31現在)

50,820 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

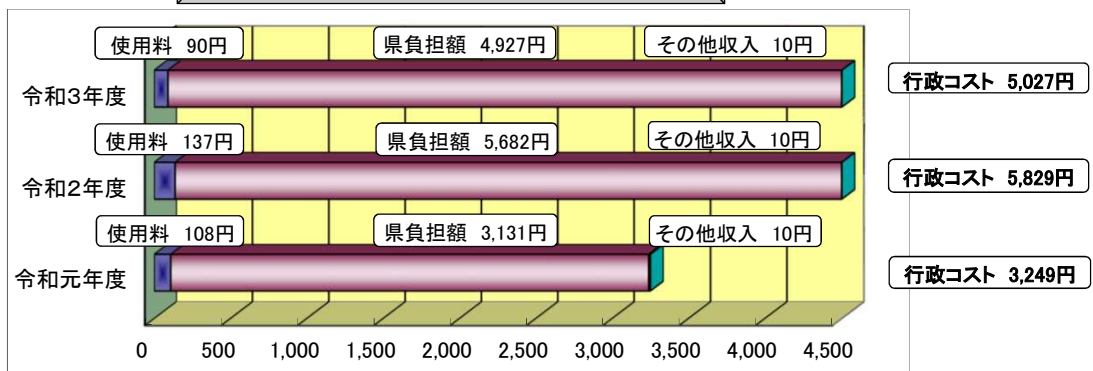
R元	54,946人
R2	30,090人
R3	38,451人

●コスト指標

(入館者1人当たりのコスト)

R元	3,249円
R2	5,829円
R3	5,027円

入館者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、貸館施設(視聴覚ホール、会議室)の利用者の減少、さらに密を避けるために自習コーナーの定数削減による利用者の減少もあり、入館者一人当たりのコスト負担は高止まりである。今後とも、管理運営費の節減に努めながら、県民の身近な題材をテーマとした企画展示の開催や、ホームページの充実、マスメディアの活用など、幅広く広報を行い、利用者数の増加を図ることとしている。

公共施設のコスト計算書

施設名		香川国際交流会館	
所在地	高松市番町一丁目11-63	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	国際交流施設	施設設置根拠	香川国際交流会館条例
設置目的	本県における国際交流の促進及び文化の向上を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(公益財団法人香川県国際交流協会)		
整備事業費	864,645千円	施設の概要	【施設】 鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建 建築面積 787.50㎡ 延床面積 2,474.17㎡ 【職員の状況】 嘱託職員 5名 ※ 施設は旧県立図書館 整備事業費は、平成5・6年度の整備費
県債	696,000千円		
一般財源	168,645千円		
利用料金	使用料		
大会議室	5,460 ~ 18,210円		
会議室	1,350 ~ 4,530円		
小会議室	620 ~ 2,070円		
和室	620 ~ 2,070円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	17,053	34.6%	19,691	△ 2,638
	退職給与引当金繰入等				
	小計	17,053	34.6%	19,691	△ 2,638
物にかかるコスト	物件費	13,713	27.8%	14,139	△ 426
	維持補修費	9,779	19.8%	9,670	109
	減価償却費	8,647	17.6%	8,690	△ 43
	その他				
	小計	32,139	65.2%	32,499	△ 360
その他のコスト	公債費(利子のみ)	103	0.2%	151	△ 48
	その他				
	小計	103	0.2%	151	△ 48
行政コスト合計 ①		49,295	100.0%	52,341	△ 3,046

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	5,780	11.7%	6,311	△ 531
国庫支出金				
その他				
計 ②	5,780	11.7%	6,311	△ 531
県単独負担額 ①-②	43,515	88.3%	46,030	△ 2,515

● 県債残高(R4.3.31現在)

14,020 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

R元	68,933人
R2	66,086人
R3	53,346人

(会議室利用率)

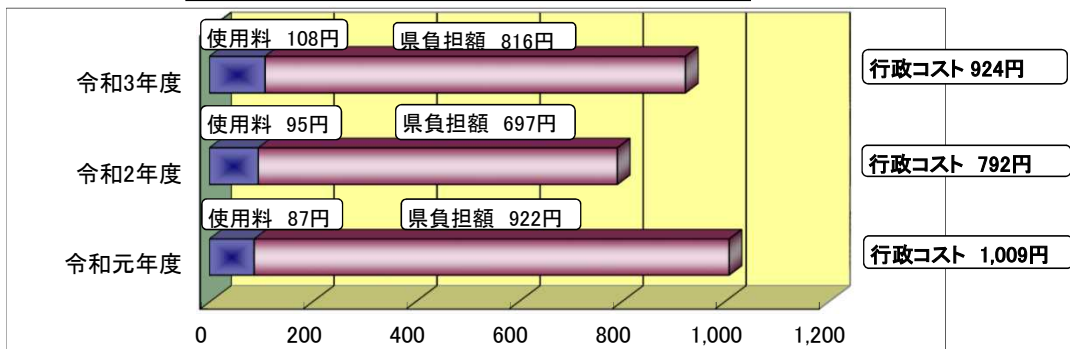
R元	40.5%
R2	45.5%
R3	34.1%

● コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

R元	1,009円
R2	792円
R3	924円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・競争性の確保や契約内容の見直し等により、経費節減に努めている。
- ・ホームページに会議室の空き情報や、写真、配置図等を掲示するなど、利用者の利便性向上に努めている。
- ・国際交流団体等に対して広く利用を呼びかけるなど、会館の利用促進を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	サンポート高松交流拠点施設		
所在地	香川県高松市サンポート2-1	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	国際会議場、展示場、観光情報センター、駐車場など	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松において、人、物、情報等の総合的な交流拠点を創造することにより、本県のにぎわいを創出するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（シンボルタワー開発株式会社）		
整備事業費	12,074,010千円	施設の概要	
国費	203,400千円	【施設】 かがわ国際会議場、観光情報センター、展示場、多目的広場、大型テント広場、アート広場、高松シンボルタワー地下駐車場、高松シンボルタワー内共用部など	
分担金・負担金	205,400千円		
県債	10,864,000千円		
その他	801,210千円		
施設名	利用料金	【職員の状況】 シンボルタワー開発株式会社（指定管理者）の職員10人でサンポート高松の施設を管理運営 このうち6.2人分をサンポート高松交流拠点施設関係で負担	
国際会議場9:00～17:00	77,700円		
展示場9:00～17:00	69,100円		
多目的広場9:00～17:00	42,600円		
大型テント広場9:00～17:00	69,500円		
高松シンボルタワー地下駐車場 20分	100円		

行政コスト計算書

●県債残高（R4.3.31現在）

1,289,716 千円

【行政コスト】		令和 3 年度	(千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	31,458	5.8%	33,831	△ 2,373
	退職給与引当金繰入等				
	小計	31,458	5.8%	33,831	△ 2,373
物にかかるコスト	物件費	70,594	13.0%	74,523	△ 3,929
	維持補修費	116,055	21.5%	115,258	797
	減価償却費	183,044	33.8%	183,044	
	その他	105,656	19.5%	117,103	△ 11,447
	小計	475,349	87.8%	489,928	△ 14,579
その他のコスト	公債費（利子のみ）	8,517	1.6%	9,558	△ 1,041
	その他	26,131	4.8%	24,908	1,223
	小計	34,648	6.4%	34,466	182
行政コスト合計 ①		541,455	100.0%	558,225	△ 16,770

◇「コスト」には国際会議場、展示場、観光情報センター、産業情報センター、屋外広場、シンボルタワー地下駐車場の

- ・人件費
- ・光熱水費
- ・清掃業務、設備日常管理、設備定期点検、保安警備業務
- ・減価償却費
- ・高松シンボルタワー内共用部県負担金
- ・公債費（利子のみ）

などが含まれます。

【収入項目】

使用料・手数料	66,187	12.2%	63,773	2,414
国庫支出金				
その他	34,931	6.5%	34,931	
計 ②	101,118	18.7%	98,704	2,414
県単独自負担額 ①-②	440,337	81.3%	459,521	△ 19,184

施設ごとの内訳

国際会議場	展示場	観光情報センター	産業振興センター	屋外広場	シンボルタワー地下駐車場
-------	-----	----------	----------	------	--------------

【収入項目(千円)】

使用料・手数料	13,104	9,978		24,519	2,381	16,205
国庫支出金						
その他						
計	13,104	9,978		24,519	2,381	16,205

【利用の状況】

指標	稼働率	稼働率	利用者数	入居率	稼働率	利用台数
	25.4%	35.7%	23,094	100.0%	19.7%	21,859

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。
施設利用受付を1階に移動し、受付窓口を1か所にまとめるなど、利用者の利便性向上に努めている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立図書館		
所在地	高松市林町2217-19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立図書館条例
設置目的	本県における中核図書館として、図書・記録・その他必要な資料を収集・整理・保存して、広く県民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	5,795,507千円	施設の概要	
県債	4,767,000千円	【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階地上4階	
一般財源	1,028,507千円	1階 閲覧室 2階 会議室、研修室、視聴覚ホール(全て文書館と共用)	
		3階 書庫 4階 書庫	
		敷地面積 19,396.18㎡(文書館と共用)	
		延床面積 9,562.31㎡	
利用料金		【職員の状況】 令和4年3月31日現在	
資料複写料金(白黒1枚)	10円	正規職員17名	
資料複写料金(カラー1枚)	20円	会計年度任用職員5名	
マイクロリーダー(1枚)	10円	計22名	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	130,910	34.3%	135,282	△ 4,372
	退職給与引当金繰入等	25,535	6.7%		25,535
	小計	156,445	41.0%	135,282	21,163
物にかかるコスト	物件費	156,198	41.0%	156,777	△ 579
	維持補修費	4,164	1.1%	3,051	1,113
	減価償却費	64,291	16.8%	63,450	841
	その他				
	小計	224,653	58.9%	223,278	1,375
その他のコスト	公債費(利子のみ)	210	0.1%	142	68
	その他				
	小計	210	0.1%	142	68
行政コスト合計 ①	381,308	100.0%	358,702	22,606	

● 県債残高(R4.3.31現在) 102,660 千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

R元	481,282 人
R2	373,213 人
R3	409,783 人

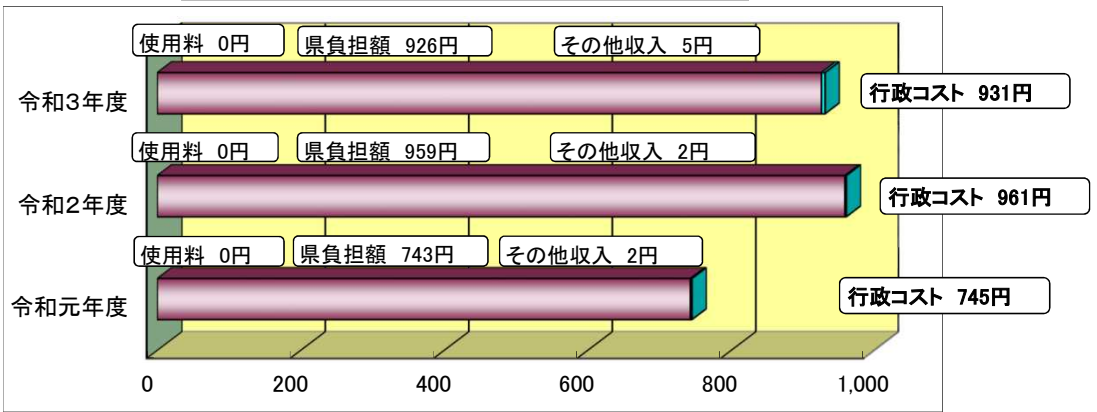
● コスト指標 (入館者1人当たりのコスト)

R元	745 円
R2	961 円
R3	931 円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	53	0.0%	20	33
国庫支出金				
その他	1,865	0.5%	796	1,069
計 ②	1,918	0.5%	816	1,102
県単独負担額 ①-②	379,390	99.5%	357,886	21,504

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
 コスト縮減への取組みとして、引き続きカウンター業務等を委託した。
 利用向上に向けた取組みとしては、各種行事や展示を行うほかインターネット等を活用した蔵書の予約や県内公立図書館の蔵書検索が可能な図書館情報システムの利用の浸透を図るなど、利用者サービスの向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立ミュージアム		
所在地	高松市（玉藻町5-5、亀水町1412-2、番町1-10-39）	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	美術館・博物館	調査研究施設	施設設置根拠
設置目的	歴史、芸術及び民俗に関する県民の理解を深めるとともに、教育、学術及び文化の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	24,397,271千円	施設の概要	
国庫支出金	15,000千円	【施設】（本館）【ミュ】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階、地下2階、塔屋1階 延床面積 19,656.99㎡ 敷地面積 5,016.77㎡ （分館）瀬戸内海歴史民俗資料館【歴民】 鉄筋コンクリート造 一部2階建 延床面積 4,441.11㎡ 敷地面積 45,094.00㎡ （分館）香川県文化会館【文化】 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階 延床面積 4,628.02㎡ 敷地面積 1,153.98㎡	
県債	17,300,620千円		
一般財源	5,904,291千円		
その他	1,177,360千円		
利用料金	観覧料	【職員の状況】 正規職員 27人（【ミュ】20人【歴民】5人【文化】2人）	
一般	410円	会計年度任用職員 6人（【ミュ】5人【歴民】1人）	（瀬戸内海歴史民俗資料館はコスト計算の対象外である。）
団体	330円		
講堂	23,940円/日		
研修室	9,660円/日		
		計 33人（【ミュ】25人【歴民】6人【文化】2人）	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	181,880 27.4%	184,881	△ 3,001
	退職給与引当金繰入等	10,567 1.6%		10,567
	小計	192,447 29.0%	184,881	7,566
物にかかるコスト	物件費	194,973 29.4%	195,541	△ 568
	維持補修費	4,427 0.7%	22,896	△ 18,469
	減価償却費	263,333 39.6%	263,333	
	その他			
小計	462,733 69.7%	481,770	△ 19,037	
その他のコスト	公債費(利息のみ)	8,745 1.3%	9,825	△ 1,080
	その他			
小計	8,745 1.3%	9,825	△ 1,080	
行政コスト合計 ①	663,925 100.0%	676,476	△ 12,551	

●県債残高(R4.3.31現在)

4,037,156 千円

●利用の状況(文化会館を含めた利用者数)

R元	135,559人
R2	40,350人
R3	51,372人

●コスト指標

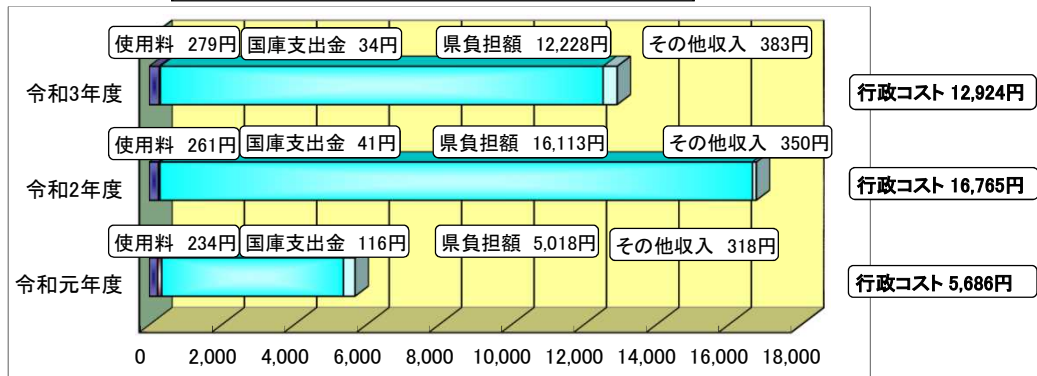
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	5,686円
R2	16,765円
R3	12,924円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	14,340	2.1%	10,523	3,817
国庫支出金	1,734	0.3%	1,646	88
その他	19,682	3.0%	14,142	5,540
計 ②	35,756	5.4%	26,311	9,445
県単独自負担額 ①-②	628,169	94.6%	650,165	△ 21,996

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により臨時休館を設けたこと等に伴い、コロナ禍前に比べて入館者数が大幅に減少している。令和2年度からは入館者数が増加していることで、行政コストは減少した。
- ・大規模特別展の実施等により、入館者数の増加に努めたほか、貸館施設の周知を行うことで利用の向上を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県県民ホール		
所在地	高松市玉藻町9-10	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	文化ホール	施設設置根拠	香川県県民ホール条例
設置目的	県民の文化の振興を図るため。		
施設運営方法	委託：指定管理者(あなぶき文化振興コンソーシアム)		
整備事業費	19,020,237千円	施設の概要	
		【施設】	大ホール棟 小ホール棟
		構造	鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階 鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階
		建築面積	5,274㎡ 3,635㎡
		収容人員	大ホール 2001席 小ホール 807席
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大ホール(4時間)	38,870 ~ 233,200円	指定管理者	21人
小ホール(4時間)	19,220 ~ 115,280円	財団	8人
多目的ホール(4時間)	24,010 ~ 64,830円		
			計 29人

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和 3 年度	(千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	92,902	11.5%	94,878	△ 1,976
	退職給与引当金繰入等				
	小計	92,902	11.5%	94,878	△ 1,976
物にかかるコスト	物件費	290,825	35.8%	282,798	8,027
	維持補修費	14,450	1.8%	21,031	△ 6,581
	減価償却費	388,315	47.9%	388,315	
	その他	13,620	1.7%	8,709	4,911
	小計	707,210	87.2%	700,853	6,357
その他のコスト	公債費(利子のみ)	10,928	1.3%	12,268	△ 1,340
	その他				
	小計	10,928	1.3%	12,268	△ 1,340
行政コスト合計 ①	811,040	100.0%	807,999	3,041	

●県債残高(R4.3.31現在)

3,097,362 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

R元	377,926人
R2	79,370人
R3	178,049人

(大ホール・小ホールの利用率)

R元	大59.1%、小68.1%
R2	大27.3%、小30.7%
R3	大51.4%、小51.5%

●コスト指標

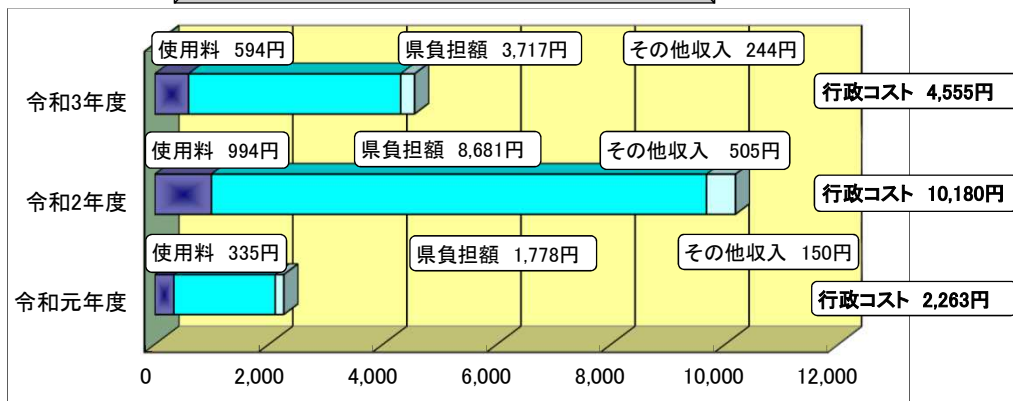
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	2,263円
R2	10,180円
R3	4,555円

【収入項目】

使用料・手数料	105,707	13.0%	78,903	26,804
国庫支出金				
その他	43,484	5.4%	40,090	3,394
計 ②	149,191	18.4%	118,993	30,198
県単独負担額 ①-②	661,849	81.6%	689,006	△ 27,157

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度を継続し、コスト低減と利用者増に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響は続いているものの、利用者数が一定程度回復したため、コスト指標が大幅に減少した。今後もなお一層の県民サービスの向上と経費の削減に努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	東山魁夷せとうち美術館		
所在地	坂出市沙弥島字南通224-13	供用開始年度	平成17年度
施設の種類	文化施設	施設設置根拠	香川県立東山魁夷せとうち美術館条例
設置目的	東山魁夷の作品等の展示、保管等を行なうことにより、本県における文化芸術の振興に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	939,420 千円	施設の概要	
県債	663,843 千円	【施設】 鉄筋コンクリート造・鉄骨造 地上2階 建築面積717.41㎡、延床面積853.15㎡、展示室面積277㎡	
一般財源	275,577 千円		
その他	千円		
利用料金	観覧料	【職員の状況】	
テーマ作品展 一般・大学生	310円(240円)	正規職員	3人
特別展	展覧会による	会計年度任用職員	1人
	※()内は団体料金	計	4人

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	31,251 40.2%	31,096	155
	退職給与引当金繰入等		22,162	△ 22,162
	小計	31,251 40.2%	53,258	△ 22,007
物にかかるコスト	物件費	30,040 38.7%	29,707	333
	維持補修費	103 0.1%	1,044	△ 941
	減価償却費	14,729 18.9%	14,729	
	その他			
小計	44,872 57.7%	45,480	△ 608	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,665 2.1%	1,796	△ 131
	その他			
	小計	1,665 2.1%	1,796	△ 131
行政コスト合計 ①	77,788 100.0%	100,534	△ 22,746	

●県債残高(R4.3.31現在)

311,149 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

R元	51,168 人
R2	20,439 人
R3	16,023 人

●コスト指標

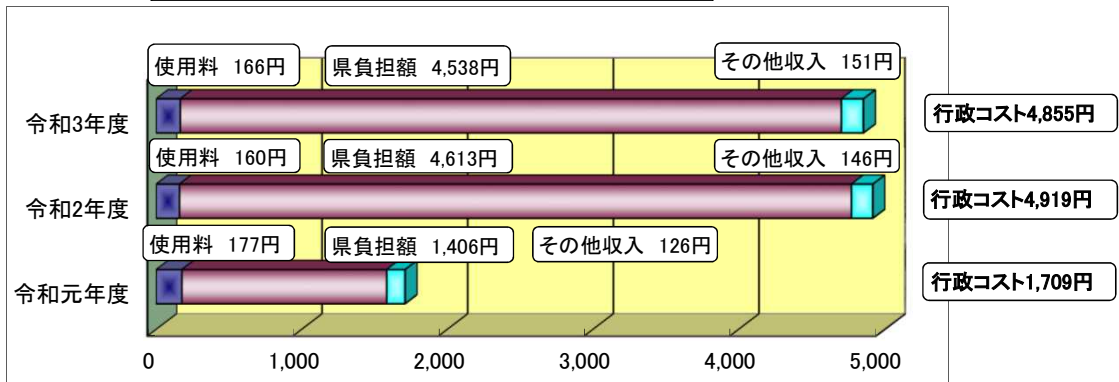
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	1,709 円
R2	4,919 円
R3	4,855 円

【歳入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	2,653	3.4%	3,258	△ 605
国庫支出金	40	0.1%		40
その他	2,387	3.0%	2,989	△ 602
計 ②	5,080	6.5%	6,247	△ 1,167
県単独負担額 ①-②	72,708	93.5%	94,287	△ 21,579

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

魅力ある特別展の開催とテーマ作品展の展示内容の工夫を図るとともに、効果的PRに努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立武道館		
所在地	高松市福岡町一丁目5-5	供用開始年度	昭和41年度
施設の種類	武道館	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（四電工・シンコースポーツグループ）		
整備事業費	51,388千円	施設の概要	
		【施設】	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積1,863.67㎡ 柔道場378.125㎡ 剣道場378.125㎡ 弓道場237.27㎡
		【職員の状況】	指定管理者 正社員3人 契約社員6人 臨時社員2人 計11人
利用料金	利用料		
専用半面使用9:00~17:00	4,260円		
専用半面使用9:00~13:00	2,290円		
専用半面使用(1時間)9:00~17:00	900円		
個人練習 一般	80円		
個人練習 生徒	60円		

行政コスト計算書				
【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)				
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	43,711 75.0%	41,597	2,114
	退職給与引当金繰入等			
	小計	43,711 75.0%	41,597	2,114
物にかかるコスト	物件費	9,192 15.8%	7,748	1,444
	維持補修費	2,856 4.9%	2,192	664
	減価償却費	2,273 3.9%	2,273	
	その他			
	小計	14,321 24.6%	12,213	2,108
その他のコスト	公債費(利子のみ)	280 0.4%	299	△ 19
	その他			
	小計	280 0.4%	299	△ 19
行政コスト合計 ①	58,312 100.0%	54,109	4,203	
【収入項目】				
使用料・手数料	2,171 3.7%		1,506	665
国庫支出金				
その他	4,922 8.5%		3,550	1,372
計 ②	7,093 12.2%		5,056	2,037
県単独自負担額 ①-②	51,219 87.8%		49,053	2,166

●県債残高(R4.3.31現在) 31,042 千円

●利用の状況 (年間利用者数)

R元	58,951人
R2	29,850人
R3	43,584人

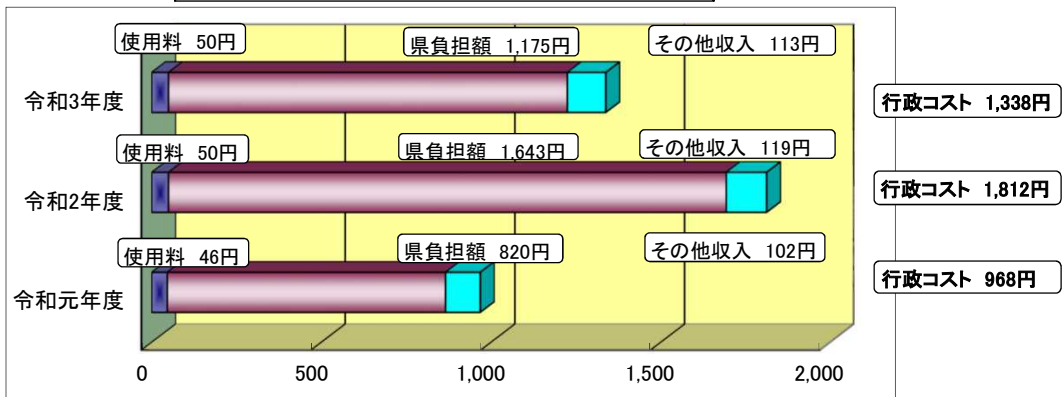
(稼働率(柔道場) 利用日数/開場日数)

R元	98.3%
R2	99.4%
R3	99.7%

●コスト指標 (入館者1人当たりのコスト)

R元	968円
R2	1,812円
R3	1,338円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及び利用者サービスの向上に努めている。令和3年度は、研修室を利用した書道教室や健康づくり教室、ヨガ教室、武道教室などを実施し、高齢者や女性など新たな利用者の獲得に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立総合水泳プール		
所在地	高松市御殿町1585-1	供用開始年度	平成2年度
施設の種類	プール	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（シンコースポーツ・四電ビジネスグループ）		
整備事業費	1,248,590千円	施設の概要	
		【施設】 管理棟 RC造 3階建 2,966㎡	
		屋内プール棟 RC造 2階建 2,029㎡	
		トレーニング室棟 RC造 平屋建 422㎡	
		飛込みプール棟 RC造 平屋建 522㎡	
利用料金	使用料金	【職員の状況】 指定管理者	
一般プール(夏)	370円	正規社員10人 嘱託社員1人 契約社員2人 臨時社員21人 財団職員2人	
一般プール(冬)	530円	計36人	
トレーニング一般(通年)	220円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	110,735	48.9%	90,642	20,093
	退職給与引当金繰入等				
	小計	110,735	48.9%	90,642	20,093
物にかかるコスト	物件費	53,223	23.5%	36,100	17,123
	維持補修費	9,742	4.3%	5,960	3,782
	減価償却費	52,204	23.1%	45,184	7,020
	その他				
小計	115,169	50.9%	87,244	27,925	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	344	0.2%	8	336
	その他				
	小計	344	0.2%	8	336
行政コスト合計 ①	226,248	100.0%	177,894	48,354	

● 県債残高(R4.3.31現在)

230,000 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

R元	141,684人
R2	73,971人
R3	105,195人

(プールの利用率 利用日数/開場日数)

R元	100.0%
R2	100.0%
R3	100.0%

● コスト指標

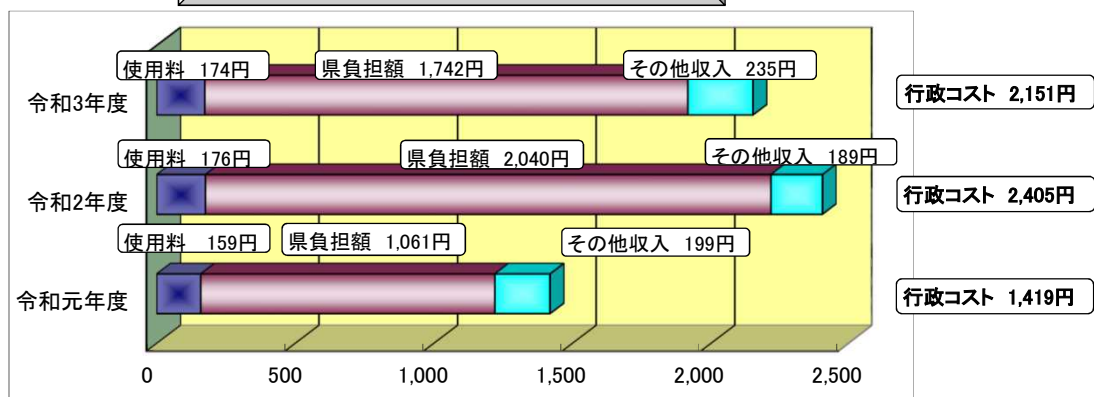
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	1,419円
R2	2,405円
R3	2,151円

【収入項目】

項目	令和3年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	18,311	8.1%	13,011	5,300
国庫支出金				
その他	24,720	10.9%	14,011	10,709
計 ②	43,031	19.0%	27,022	16,009
県単独負担額 ①-②	183,217	81.0%	150,872	32,345

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。
令和3年度は、利用者ニーズに応じたフィットネス教室の開催やトレーニングルーム内のマシン修繕を実施し、利用者サービス向上を図った。また、HPだけでなくSNSで積極的な広報活動を行ったほか、LINEクーポンの導入等により、利用者の定着・新規獲得にも努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県総合運動公園		
所在地	高松市生島町614番地	供用開始年度	昭和57年度
施設の種類	運動公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（いくしまスポーツチャレンジ共同体）		
整備事業費	6,578,642千円	施設の概要	
		【施設】	県営野球場 県営第二野球場 県営テニスコート 県営サッカー・ラグビー場 県営第二サッカー・ラグビー場 県営相撲場 多目的広場 芝生広場 駐車場
利用料金	使用料	【職員の状況】	指定管理者 正規社員4人 契約社員2人 臨時社員13人 財団職員5人 計24人
県営野球場(1日)	15,580円		
県営第2野球場(1日)	12,430円		
県営テニスコート(1時間)	520円		
県営サッカー・ラグビー場(1日)	10,740円		
県営第2サッカー・ラグビー場(1日)	8,540円		
県営相撲場(1日)	3,130円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	72,517	34.4%	65,746	6,771
	退職給与引当金繰入等				
	小計	72,517	34.4%	65,746	6,771
物にかかるコスト	物件費	78,315	37.2%	74,654	3,661
	維持補修費	4,102	1.9%	16,994	△ 12,892
	減価償却費	55,294	26.2%	51,030	4,264
	その他				
	小計	137,711	65.3%	142,678	△ 4,967
その他のコスト	公債費(利子のみ)	522	0.3%	362	160
	その他				
	小計	522	0.3%	362	160
行政コスト合計 ①	210,750	100.0%	208,786	1,964	

●県債残高(R4.3.31現在)

319,734 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

R元	275,911人
R2	88,236人
R3	137,543人

(県営野球場の稼働率 利用日数/開場日数)

R元	71.9%
R2	65.7%
R3	68.9%

●コスト指標

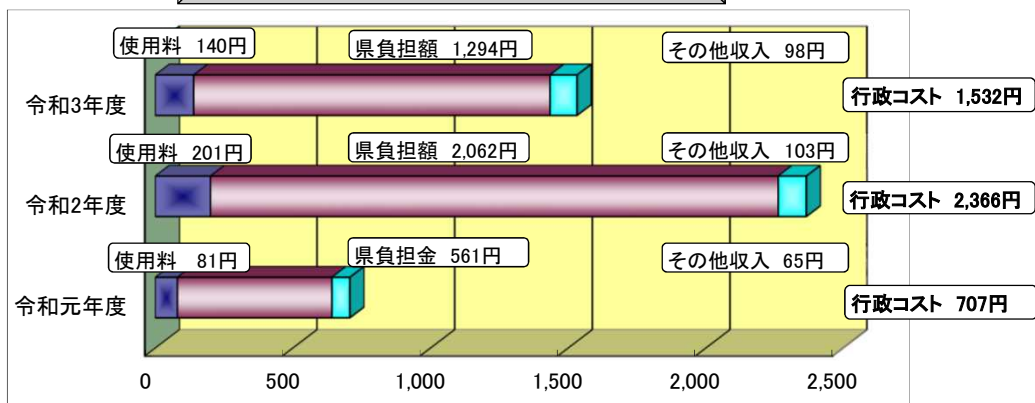
(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	707円
R2	2,366円
R3	1,532円

【収入項目】

項目	令和3年度	構成比	令和2年度	増減
使用料・手数料	19,247	9.1%	17,754	1,493
国庫支出金				
その他	13,559	6.5%	9,090	4,469
計 ②	32,806	15.6%	26,844	5,962
県単独負担額 ①-②	177,944	84.4%	181,942	△ 3,998

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。昨年に引き続き、施設利用のキャンセルや空きが発生している場合、各種団体に積極的に案内し、利用促進を図った。また、利用者の要望に応じて、施設の早期開場を実施したほか、HP等で積極的な広報活動を実施した。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立丸亀競技場		
所在地	丸亀市金倉町830	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	競技場 第1種公認陸上競技場	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(四電エグループ)		
整備事業費	18,535,918千円	施設の概要	
		【施設】	敷地面積 10.2ha 建築面積 17,923㎡ 延床面積 32,736㎡ トラック・フィールド 約2ha(全天候競技場) トラック 400mトラック9レーン(天然芝 106m×69.5m)
		【職員の状況】	指定管理者 正規社員11人 契約社員10人 臨時社員13人 計34人
利用料金	施設使用料		
専用使用(9:00~17:00)	41,900円		
共用使用(生徒)	150円		
共用使用(一般)	310円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	79,397	15.2%	76,792	2,605
	退職給与引当金繰入等				
	小計	79,397	15.2%	76,792	2,605
物にかかるコスト	物件費	80,060	15.4%	81,180	△ 1,120
	維持補修費	10,048	1.9%	7,510	2,538
	減価償却費	341,753	65.6%	322,636	19,117
	その他	15	0.0%	14	1
	小計	431,876	82.9%	411,340	20,536
その他のコスト	公債費(利子のみ)	9,643	1.9%	10,934	△ 1,291
	その他				
	小計	9,643	1.9%	10,934	△ 1,291
行政コスト合計 ①	520,916	100.0%	499,066	21,850	

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	22,653	4.3%	28,429	△ 5,776
国庫支出金				
その他	16,528	3.2%	15,403	1,125
計 ②	39,181	7.5%	43,832	△ 4,651
県単独負担額 ①-②	481,735	92.5%	455,234	26,501

● 県債残高(R4.3.31現在)

3,219,897 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

R元	328,697人
R2	152,109人
R3	161,307人

(主競技場の稼働率 利用日数/開場日数)

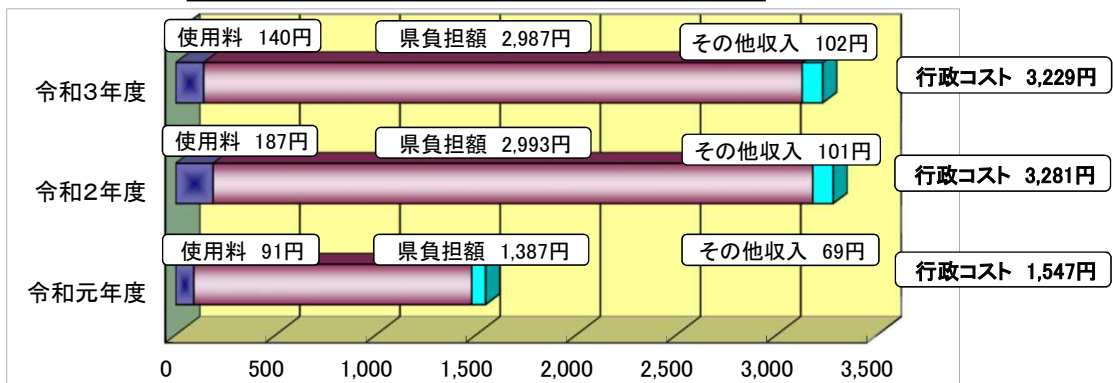
R元	99.9%
R2	100.0%
R3	99.7%

● コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	1,547円
R2	3,281円
R3	3,229円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成19年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。
令和3年度は、LINEやFacebookによる積極的な情報発信を行った。また、屋外・屋内施設を活用した各種スポーツ教室を開設し、子ども・女性・高齢者など新たな利用者の獲得に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	瀬戸大橋記念公園		
所在地	香川県坂出市番の州緑町、沙弥島	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	瀬戸大橋の意義や歴史を長く後世に残し伝えるため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（公財）瀬戸大橋記念公園管理協会）		
整備事業費	5,878,003千円	施設の概要	
県債	3,650,600千円	【施設】	総面積 22.5 ha
一般財源	1,091,585千円		瀬戸大橋記念館、マリンドーム、水の回廊、浜栗林、遍路ギャラリー、芝生広場、
その他	1,135,818千円		球技場、ターゲット・パードゴルフ場
利用料金		【職員の状況】	
記念館入館料	無料	職員	5名
ブリッジシアター観覧料	無料	準職員	4名
球技場(学校等)	490円/時間	計	9名
ターゲット・パードゴルフ場	150円/人・時間		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

● 県債残高 (R4.3.31 現在)

411,973 千円

項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	30,733	11.4%	30,540	193
	小計	30,733	11.4%	30,540	193
物にかかるコスト	物件費	31,101	11.5%	31,423	△ 322
	維持補修費	90,242	33.4%	85,692	4,550
	減価償却費	94,658	35.0%	94,658	
	その他	3,506	1.3%	5,344	△ 1,838
	小計	219,507	81.2%	217,117	2,390
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,907	0.7%	1,948	△ 41
	その他	17,975	6.7%	19,446	△ 1,471
	小計	19,882	7.4%	21,394	△ 1,512
行政コスト合計 ①		270,122	100.0%	269,051	1,071

● 利用の状況

(公園利用者数)

R元	442,300 人
R2	313,800 人
R3	322,800 人

(マリンドーム利用日数)

R元	23 日
R2	15 日
R3	21 日

● コスト指標

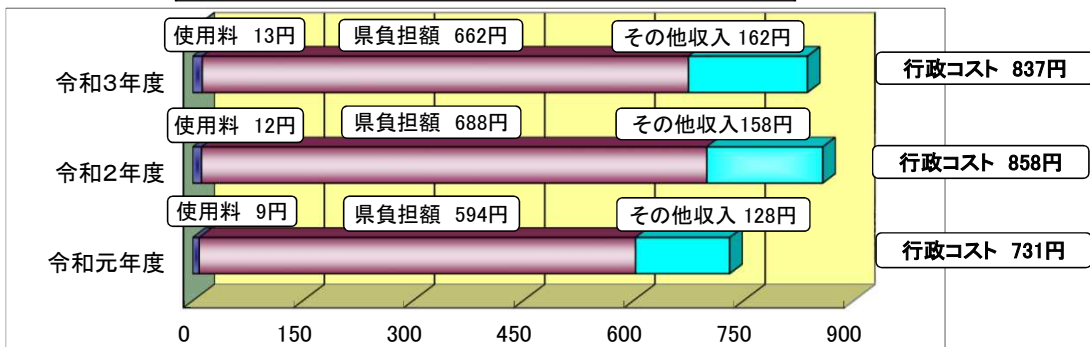
(公園利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	731 円
R2	858 円
R3	837 円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	3,997	1.5%	3,652	345
国庫支出金				
その他	52,368	19.4%	49,615	2,753
計 ②	56,365	20.9%	53,267	3,098
県単独負担額 ①-②	213,757	79.1%	215,784	△ 2,027

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・公園維持管理業務内容の見直し(剪定樹木の選別、施工回数の見直し等)
- ・活性化対策の実施(広報・案内の充実、公園施設の充実、上映映像作品の更新)
- ・広報、案内の充実(観客誘致、広報宣伝等)

公共施設のコスト計算書

施設名	栗林公園		
所在地	高松市栗林町一丁目1564番地の2	供用開始年度	明治8年
施設の種類	特別名勝、都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	公共の福祉の増進に資する都市公園としての役割と貴重な文化財の保存と観光資源の活用を図るため		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	<p>【施設】 国の特別名勝に指定されている庭園の中で、最大の広さを持つ江戸時代初期の回遊式大名庭園。明治4年に高松藩が廃され、新政府の所有となったが、明治8年、県立公園として一般公開され、現在に至る。</p> <p>【職員の状況】</p> <p>所長 { 総務課長 — 副主幹(2) 主任(1) } { 会計年度任用(5)</p> <p>{ 造園課長 — 副主幹(1)主任(5)(造園技術6名) } { 技師(3)(造園技術3名) 会計年度任用(3)</p>
利用料金	入園料		
	大人	410円	
	小人	170円	

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	216,243	50.5%	208,861	7,382
退職給与引当金繰入等				
小計	216,243	50.5%	208,861	7,382
物にかかるコスト				
物件費	154,918	36.2%	104,367	50,551
維持補修費	3,857	0.9%	5,194	△ 1,337
減価償却費	52,298	12.2%	51,866	432
その他				
小計	211,073	49.3%	161,427	49,646
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	1,138	0.2%	1,195	△ 57
その他				
小計	1,138	0.2%	1,195	△ 57
行政コスト合計 ①	428,454	100.0%	371,483	56,971

収入項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	97,918	22.8%	114,383	△ 16,465
国庫支出金	31,254	7.3%	5,330	25,924
その他	14,143	3.3%	15,536	△ 1,393
計 ②	143,315	33.4%	135,249	8,066
県単独負担額 ①-②	285,139	66.6%	236,234	48,905

●県債残高(R4.3.31現在) 342,064 千円

●利用の状況 (年間入園者数)

R元	725,697人
R2	359,199人
R3	306,399人

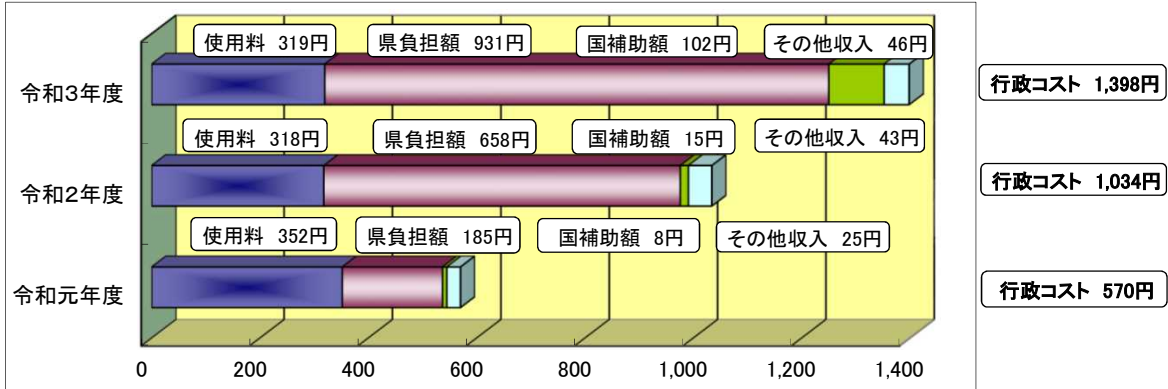
(個人での利用率)

R元	90.7%
R2	97.7%
R3	98.4%

●コスト指標 (入園者1人当たりにかかるコスト)

R元	570円
R2	1,034円
R3	1,398円

入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

本園は、約75haにも及ぶ文化財庭園であるが、令和3年度についても、利用者の利便性の向上を図るため、園内既存施設の修繕等を行いつつも、園内資源を利用したり、効果的・効率的な運営により経費縮減に努めた。
また、新型コロナウイルス感染防止対策を行いつつ、イベントの実施など、入園者の安全確保に配慮しつつ、集客に向けた取組みを実施した。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川用水記念公園		
所在地	三豊市財田町財田中2355	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	公園	施設設置根拠	香川用水記念公園条例
設置目的	香川用水の歴史と恩恵を永く後世に伝える。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（公益財団法人かがわ水と緑の財団）		
整備事業費	3,367,978千円	施設の概要	
県債	2,947,000千円	【施設】 設備面積	6ha
一般財源	420,978千円	屋外施設	遊具（足踏水車、3連水車、アルキメデスのポンプ等） 駐車場 3ヶ所
		屋外建築	休憩所 1ヶ所 便所 3ヶ所 機械棟 1棟 汚水処理施設 1棟
利用料金	観覧料	水の資料館	RC鉄筋コンクリート造 地上3階建 建築面積 779㎡ 延べ床面積 1,728㎡
無料開放		【職員の状況】	
		職員	3名 臨時職員 3名

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	16,408	21.5%	15,722	686
退職給与引当金繰入等				
小計	16,408	21.5%	15,722	686
物にかかるコスト				
物件費	10,314	13.4%	9,989	325
維持補修費	32,724	42.7%	17,887	14,837
減価償却費	14,780	19.3%	14,780	
その他	1,819	2.4%	2,010	△ 191
小計	59,637	77.8%	44,666	14,971
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	585	0.8%	681	△ 96
その他				
小計	585	0.8%	681	△ 96
行政コスト合計 ①	76,630	100.0%	61,069	15,561

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料				
国庫支出金				
その他				
計 ②				
県単独負担額 ①-②	76,630	100.0%	61,069	15,561

● 県債残高 (R4.3.31現在)

442,606 千円

● 利用の状況

(年間入園者数)

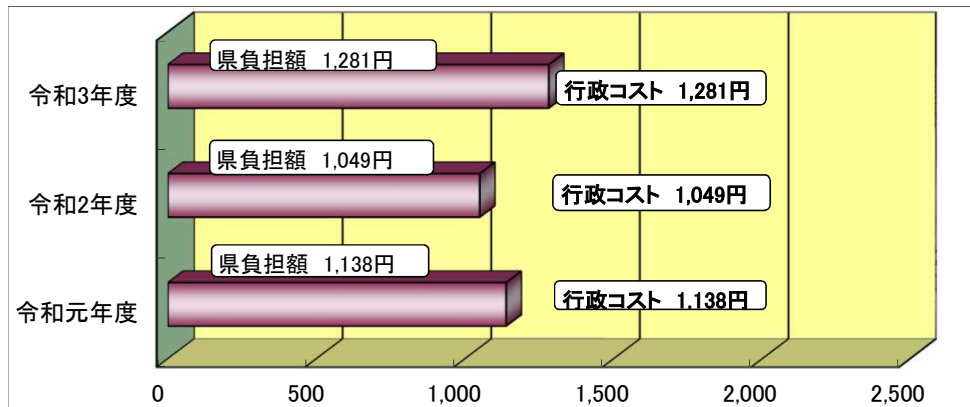
R元	62,210人
R2	58,205人
R3	59,810人

● コスト指標

(入園者1人当たりのコスト)

R元	1,138円
R2	1,049円
R3	1,281円

入園者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・公園のパンフレットを県内の全小中学校及び幼稚園・保育所等に配付するとともに、ホームページでも広報を行っている。
- ・電気使用量をデマンド管理し、省エネ及び経費節減に取り組んでいる。
- ・校外学習と親子体験教室を自主事業として開催するとともに、水資源対策課の水資源巡りの旅「小・中学生の旅」を受け入れている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県産業交流センター(サンメッセ香川)		
所在地	高松市林町2217-1	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	コンベンション施設	施設設置根拠	香川県産業交流センター条例
設置目的	人・物・情報の集積、交流、発信の場として、見本市、展示会などを介した産業交流、技術開発の促進により、地域産業や経済の活性化に寄与する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(穴吹エンタープライズ株式会社)		
整備事業費	10,679,105千円	施設の概要	
県債	8,518,000千円	【施設】 地下1階、地上3階(鉄筋コンクリート造)延床面積約12,000㎡、敷地約37,000㎡ 大展示場 4,015㎡ 小展示場 1,022㎡ サンメッセホール 516㎡ その他、会議室等	
繰入	1,280,000千円		
一般財源	881,105千円		
利用料金	利用料	【職員の状況】	
大展示場全面平日全日	464,000円	指定管理者職員	12名
小展示場平日全日	157,000円		
大会議室全面全日	78,240円		
※(全日: 9:00~17:00)			

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	46,196 15.6%	50,452	△ 4,256
	小計	46,196 15.6%	50,452	△ 4,256
物にかかるコスト	物件費	90,098 30.3%	96,211	△ 6,113
	維持補修費	17,725 6.0%	21,470	△ 3,745
	減価償却費	137,873 46.4%	137,873	
	その他	5,031 1.7%	6,897	△ 1,866
	小計	250,727 84.4%	262,451	△ 11,724
その他のコスト	公債費(利子のみ)	40 0.0%	5	35
	その他			
小計	40 0.0%	5	35	
行政コスト合計 ①	296,963	100.0%	312,908	△ 15,945

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	77,862	26.2%	65,038	12,824
国庫支出金				
その他	1,658	0.6%	1,951	△ 293
計 ②	79,520	26.8%	66,989	12,531
県単独負担額 ①-②	217,443	73.2%	245,919	△ 28,476

●県債残高(R4.3.31現在)

592,000 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

R元	543,000人
R2	78,000人
R3	92,000人

(大展示場の稼働率)

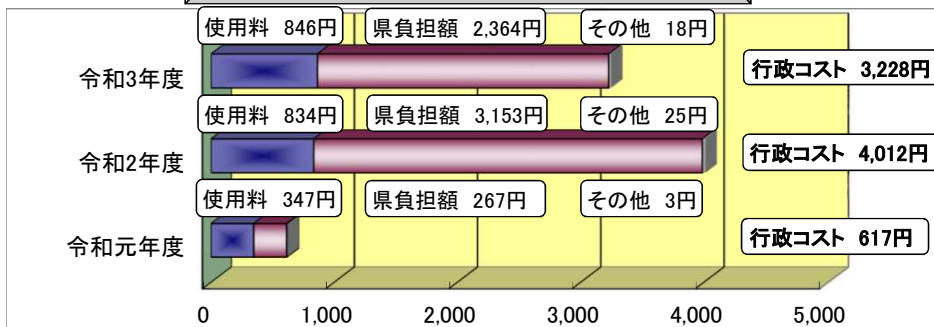
R元	48.6%
R2	12.1%
R3	19.8%

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

R元	617円
R2	4,012円
R3	3,228円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成6年3月の開館以来、相当の年数が経過し、建物・設備ともに老朽化が進んでいたため、利用者の安全性確保と利便性向上を図るべく、天井やスプリンクラーの改修、受変電設備等の更新、トイレの洋式化等の大規模な改修工事を行った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)		
所在地	高松市林町2217-44	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県新規産業創出支援センター条例
設置目的	企業等の技術の高度化や新分野進出等を支援することにより、本県の産業の振興を図る。		
施設運営方法	全部委託・指定管理((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	1,722,336千円	施設の概要	
県債	927,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積2,500㎡、延床面積2,721㎡ インキュベート工房、EMC総合試験施設(大型・小型電波暗室等)	
国庫支出金	640,740千円		
一般財源	154,596千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】	
インキュベート工房使用料	1,560~1870円/㎡	指定管理者職員 5名(うち2名はFROM香川兼務)	
電波暗室使用料	2,280~35,780円/時間		
会議室使用料等	110~1,560円/時間		
電磁波特性試験手数料	4,930~30,710円/通		
電磁環境試験成績書発行手数料	420~22,000円/通		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		令和 3 年度	(千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	16,216	17.3%	15,736	480
	退職給与引当金繰入等				
	小計	16,216	17.3%	15,736	480
物にかかるコスト	物件費	10,930	11.6%	11,715	△ 785
	維持補修費	37,317	39.8%	67,297	△ 29,980
	減価償却費	27,404	29.2%	27,404	
	その他				
小計	75,651	80.6%	106,416	△ 30,765	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	215	0.2%	132	83
	その他	1,795	1.9%	5,262	△ 3,467
	小計	2,010	2.1%	5,394	△ 3,384
行政コスト合計 ①	93,877	100.0%	127,546	△ 33,669	

【収入項目】				
使用料・手数料	59,752	63.6%	53,866	5,886
国庫支出金				
その他				
計 ②	59,752	63.6%	53,866	5,886
県単独負担額 ①-②	34,125	36.4%	73,680	△ 39,555

● 県債残高(R4.3.31現在) 183,562 千円

● 利用の状況
(インキュベート工房入居企業数)

R元	7社
R2	7社
R3	8社

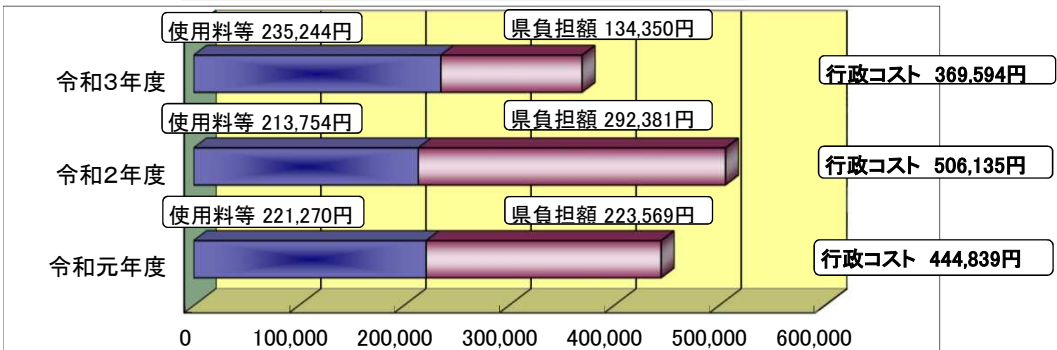
(EMC総合試験施設利用企業数)

R元	延べ260社
R2	延べ245社
R3	延べ246社

● コスト指標
(利用1企業当たりのコスト)

R元	444,839円
R2	506,135円
R3	369,594円

利用1企業当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況
施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。指定管理者のホームページ等への掲載、企業訪問などによりインキュベート工房の入居者募集を行った。一般型と情報通信型のインキュベート工房を設け、多様なニーズに対応しているほか、指定管理者のホームページでEMC総合試験施設の紹介及び予約状況を掲載するとともに企業を対象に、施設の周知説明会等を行った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県科学技術研究センター(FROM香川)		
所在地	高松市林町2217-16	供用開始年度	平成12年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県科学技術研究センター条例
設置目的	産学官の連携による科学技術に関する研究開発を促進することによりその成果を活用した新規産業の創出及び地域産業の技術の高度化を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	2,425,723千円	施設の概要	
県債	2,262,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積4,872㎡、延床面積3,106㎡ 研究室(レンタル・ラボ)、共同機器室、バイオ関連共同実験室	
一般財源	163,723千円		
		【職員の状況】 指定管理者職員 2名(ネクスト香川兼務)	
利用料金	使用料		
研究室使用料	0~3,130円/㎡		
共同機器室機器使用料	680~4,400円/時間		
バイオ関連共同実験室機器使用料	20~350円/時間		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	ネクスト香川に一括計上			
人件費				
退職給与引当金繰入等				
小計				
物にかかるコスト	7,757	9.9%	7,731	26
物件費	33,651	43.1%	27,315	6,336
維持補修費	34,790	44.6%	34,790	
減価償却費				
その他				
小計	76,198	97.6%	69,836	6,362
その他のコスト	1,770	2.3%	1,958	△ 188
公債費(利子のみ)	37	0.1%	37	
その他				
小計	1,807	2.4%	1,995	△ 188
行政コスト合計 ①	78,005	100.0%	71,831	6,174

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	275	0.4%	857	△ 582
国庫支出金				
その他				
計 ②	275	0.4%	857	△ 582
県単独負担額 ①-②	77,730	99.6%	70,974	6,756

● 県債残高(R4.3.31現在)

333,763 千円

● 利用の状況

(研究室入居グループ数)

R元	12グループ
R2	12グループ
R3	12グループ

(共同機器室等利用企業・グループ数)

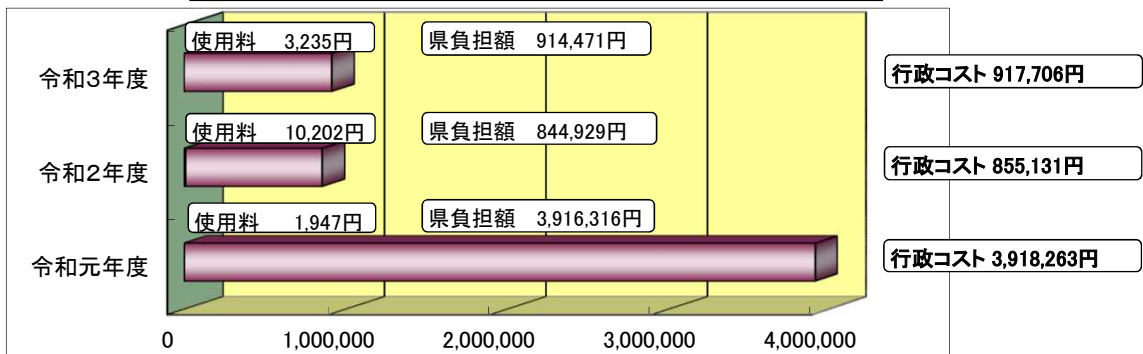
R元	延べ7
R2	延べ72
R3	延べ73

● コスト指標

(利用1企業・グループ当たりのコスト)

R元	3,918,263円
R2	855,131円
R3	917,706円

利用1企業・グループ当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。
企業や大学等の研究開発を支援するためバイオ関連の研究機器等を安価な使用料で開放しており、指定管理者のホームページ等でその利用を呼びかけるとともに、機器の講習会を開催するなど利用の促進に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県番町地下駐車場		
所在地	高松市番町3丁目1番1号	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松市中心部の駐車場不足に対処し、道路交通の円滑化を図り、もって県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（西日本ビル管理株式会社）		
整備事業費	4,534,606千円	施設の概要	
県債	4,530,000千円	【施設】	鉄筋コンクリート造、地下2階、自走式
その他	4,606千円		延べ 13,568.2㎡
			駐車台数 339台
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(25分ごと)(H18.8～)	100円		指定管理者職員6人(状況に応じて本社より応援要員派遣)
昼間割引(6:30～18:00)(土日祝のみ)	最大1,200円		
夜間割引(18:00～8:00)	最大800円		
定期駐車(1台につき1月)	20,000円		
定期駐車(1台につき3月)	54,000円		
定期駐車(1台につき6月)	96,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	13,334	10.2%	13,146	188
	小計	13,334	10.2%	13,146	188
物にかかるコスト	物件費	14,097	10.7%	13,861	236
	維持補修費	909	0.7%	938	△ 29
	減価償却費	90,692	69.2%	90,692	
	その他	2,062	1.6%	2,949	△ 887
小計	107,760	82.2%	108,440	△ 680	
その他のコスト	公債費(利子のみ)				
	その他	9,979	7.6%	11,852	△ 1,873
小計	9,979	7.6%	11,852	△ 1,873	
行政コスト合計 ①	131,073	100.0%	133,438	△ 2,365	

●県債残高(R4.3.31現在)

— 千円

●利用の状況

(年間駐車台数)

R元	82,172台
R2	61,138台
R3	63,592台

(1台当たり平均使用料)

R元	665円
R2	722円
R3	682円

●コスト指標

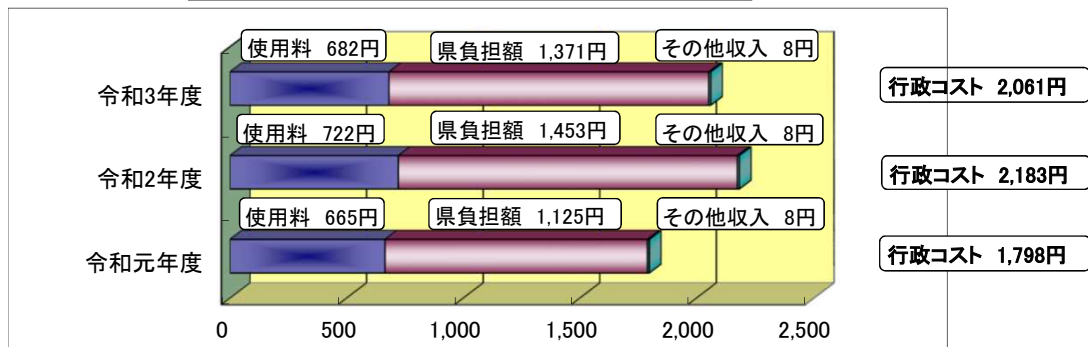
(1台当たりにかかるコスト)

R元	1,798円
R2	2,183円
R3	2,061円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	43,345	33.0%	44,143	△ 798
国庫支出金				
その他	487	0.4%	456	31
計 ②	43,832	33.4%	44,599	△ 767
県単独自負担額 ①-②	87,241	66.6%	88,839	△ 1,598

駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

回数券(プリペイドカード)や定期駐車をPRし、通勤者など定期的な利用者の獲得に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県玉藻町駐車場		
所在地	高松市玉藻町12番2号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	玉藻地区における駐車場不足の解消及び道路交通の円滑化を図り、県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（西日本ビル管理株式会社）		
整備事業費	3,449,782千円	施設の概要	
県債	3,198,000千円	【施設】	鉄骨造（一部PC造）、地上3階、自走式
その他	251,782千円		延べ 11,409.99㎡
			駐車台数 333台
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(25分ごと)(H18.8～)	100円		指定管理者職員5人(状況に応じて本社より応援要員派遣)
夜間割引(23:00～7:30)	最大500円		
定期駐車(1台につき1月)	14,000円		
定期駐車(1台につき3月)	37,800円		
定期駐車(1台につき6月)	67,200円		

行政コスト計算書

【行政コスト】		令和 3 年度	(千円)		
	項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	10,357	10.9%	9,740	617
	小計	10,357	10.9%	9,740	617
物にかかるコスト	物件費	8,281	8.7%	8,743	△ 462
	維持補修費	286	0.3%	47	239
	減価償却費	68,996	72.7%	68,996	
	その他	1,462	1.5%	2,595	△ 1,133
	小計	79,025	83.2%	80,381	△ 1,356
その他のコスト	公債費(利子のみ)				
	その他	5,584	5.9%	6,794	△ 1,210
	小計	5,584	5.9%	6,794	△ 1,210
行政コスト合計 ①		94,966	100.0%	96,915	△ 1,949

●県債残高(R4.3.31現在)

千円

●利用の状況

(年間駐車台数)

R元	63,666台
R2	20,999台
R3	31,158台

(1台当たり平均使用料)

R元	802円
R2	850円
R3	841円

●コスト指標

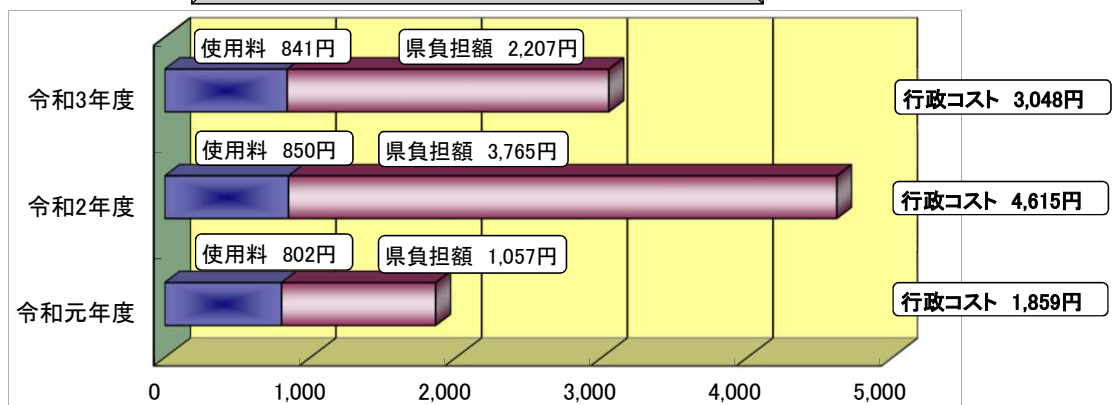
(1台当たりにかかるコスト)

R元	1,859円
R2	4,615円
R3	3,048円

【収入項目】

使用料・手数料	26,199	27.6%	17,840	8,359
国庫支出金				
その他				
計 ②	26,199	27.6%	17,840	8,359
県単独負担額 ①-②	68,767	72.4%	79,075	△ 10,308

駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

回数券(プリペイドカード)や定期駐車をPRし、通勤者など定期的な利用者の獲得に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	多目的広場地下駐車場		
所在地	香川県高松市サンポート4	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松地区における施設整備等に伴う駐車場需要に対応するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(シンボルタワー開発株式会社)		
整備事業費	5,949,800千円	施設の概要	
県債	5,092,000千円	【施設】	鉄筋コンクリート、地下2階、自走式
その他	857,800千円		延べ 駐車場:14,056㎡、連絡通路:1,093㎡
			駐車台数302台
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(2h未満 20分毎)	100円		シンボルタワー開発株式会社(指定管理者)の職員10人でサンポート高松の施設を
普通料金(2h～6h 30分毎)	100円		管理運営
普通料金(6h～12h)	1,400円		このうち1.3人分を多目的広場地下駐車場で負担
平日定期(平日6:30～24:00、1月)	18,000円		
夜間定期(17:30～9:00、1月)	10,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

● 県債残高(R4.3.31現在)

404,221 千円

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	6,244	3.3%	6,474	△ 230
	退職給与引当金繰入等				
	小計	6,244	3.3%	6,474	△ 230
物にかかるコスト	物件費	14,818	7.9%	14,565	253
	維持補修費	33,366	17.8%	29,534	3,832
	減価償却費	118,996	63.4%	118,996	
	その他	74	0.0%	127	△ 53
	小計	167,254	89.1%	163,222	4,032
その他のコスト	公債費(利子のみ)	7,872	4.2%	10,834	△ 2,962
	その他	6,420	3.4%	5,346	1,074
	小計	14,292	7.6%	16,180	△ 1,888
行政コスト合計 ①	187,790	100.0%	185,876	1,914	

● 利用の状況

(年間駐車台数)

R元	132,588台
R2	75,494台
R3	83,879台

(1台当たり平均使用料)

R元	743円
R2	742円
R3	743円

● コスト指標

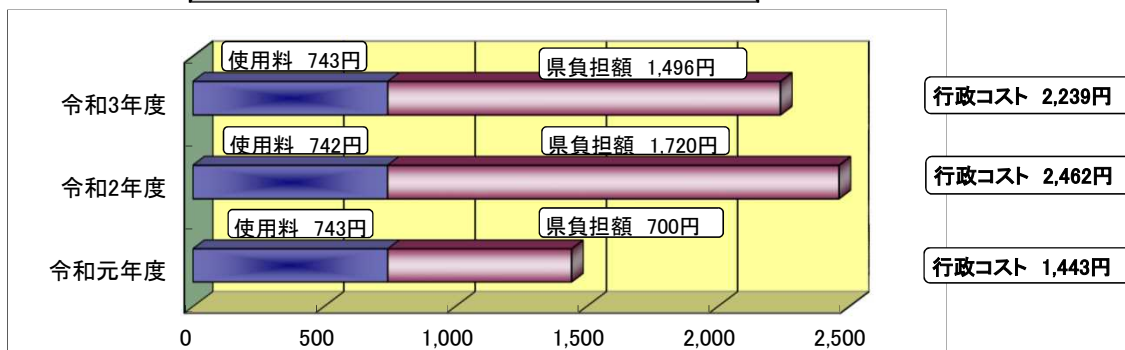
(1台当たりにかかるコスト)

R元	1,443円
R2	2,462円
R3	2,239円

【歳入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	62,351	33.2%	56,159	6,192
国庫支出金				
その他	3	0.0%	4	△ 1
計 ②	62,354	33.2%	56,163	6,191
県単独負担額 ①-②	125,436	66.8%	129,713	△ 4,277

駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。また、指定管理者の広報・営業により利用促進を図るとともに、利用者の視点に立った利便性の向上に努めた。
令和3年度は令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で利用が落ち込んだものの、若干の回復傾向を見せたことから、令和2年度比では1台当たりの行政コストは低下した。

公共施設のコスト計算書

施設名	高松空港県営駐車場		
所在地	高松市香南町大字岡1264-6他	供用開始年度	平成26年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松空港における駐車場需要に対応し、利用者の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(高松空港株式会社)		
整備事業費	80,394千円	施設の概要	
県債	77,000千円	【施設】	屋外平面駐車場 駐車場：1,718.63㎡、車路：4,409.03㎡
その他	3,394千円		駐車台数150台
利用料金	使用料	【管理運営】	平成30年4月1日より、高松空港株式会社(指定管理者)が施設を管理運営。 利用料金制度を導入し、指定管理者が料金収入を原資として維持管理運営等を行っている。
1時間まで	無料		
1時間～2時間、30分毎	100円		
2時間以上24時間まで、1時間毎	150円		
5時間以上24時間まで	800円		
定期料金(1台につき1月)	5,140円		
定期料金(1台につき3月)	13,870円		
定期料金(1台につき6月)	24,670円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費				
退職給与引当金繰入等				
小計				
物にかかるコスト				
物件費	3,486	59.2%	3,500	△ 14
維持補修費				
減価償却費	1,511	25.6%	1,511	
その他	388	6.6%	388	
小計	5,385	91.4%	5,399	△ 14
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	505	8.6%	539	△ 34
その他				
小計	505	8.6%	539	△ 34
行政コスト合計 ①	5,890	100.0%	5,938	△ 48

【歳入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料				
国庫支出金				
その他	453	7.7%	112	341
計 ②	453	7.7%	112	341
県単独負担額 ①-②	5,437	92.3%	5,826	△ 389

●県債残高(R4.3.31現在)

59,811 千円

●利用の状況

(年間駐車台数)

R元	5,801台
R2	89台
R3	315台

(1台当たり平均使用料)

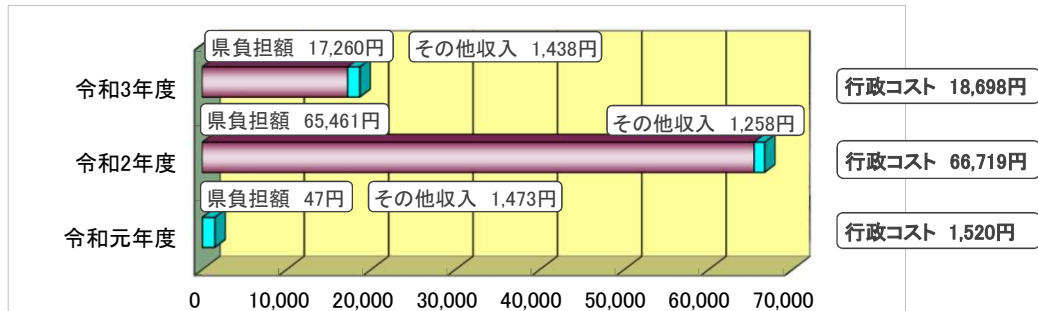
R元	1,473円
R2	1,258円
R3	1,438円

●コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

R元	1,520円
R2	66,719円
R3	18,698円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

新型コロナウイルス感染拡大に伴う高松空港利用者数の激減と駐車場需要の減退があり、指定管理者からの申出を受け、令和2年4月24日以降、営業休止を継続していたが、令和3年12月24日～令和4年2月3日の期間に限って再開した。昨年よりも利用台数が増加したことから、1台当たりにかかるコストは減少したものの、依然として高い水準である。また、指定管理者では、同駐車場の管理運營業務の再委託先と協議の上、利用休止に伴う委託料の縮減等を行うとともに、管理業務を内製化することによりコスト縮減を行った。